MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 汎用 シーケンサ
MELSEC-AnS/QnAS(小形)リニューアルカタログ

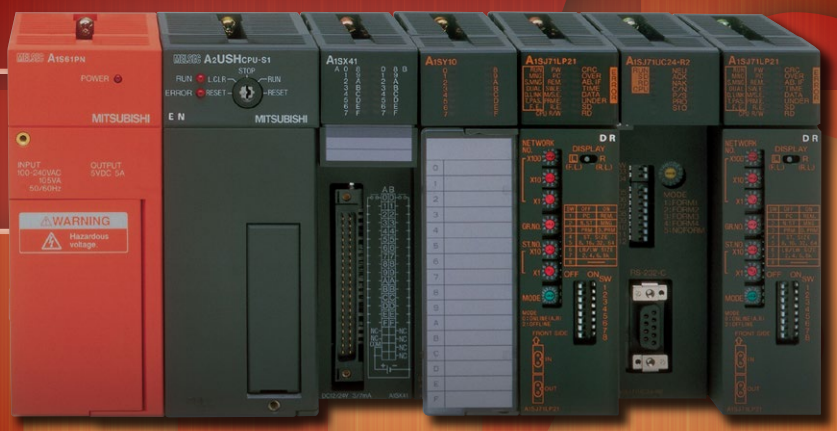
e-F@ctory

MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズから
MELSEC-L/Qシリーズへ

AnS-L　AnS-Q

さまざまなカタチで置換えを強力サポートします!

MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズは、2014年9月をもちまして生産中止となりました。



MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから

➡ MELSEC-L/Qシリーズへ

さまざまなカタチで置換えを強力

置換えのサポートは私たちにお任せください！

安心サポート

AnS/QnAS（小形）シリーズからの置換えサポート

AnS/QnAS（小形）シリーズからの置換えについては、以下までお気軽にお問合せください。

三菱電機FA機器 電話技術相談 窓口

TEL:052-711-5111

【TEL受付時間※1】月曜～金曜 9:00～19:00　土曜･日曜･祝日 9:00～17:00

※1：春季･夏季･年末年始の休日を除く

具体的なシステムの置換えは最寄りの支社までお問い合わせください。

三菱電機FA機器のあらゆる情報を知り尽くすデータベース

テクニカルニュース･置換えの手引き･Qシリーズへの
置換えサポートツールの情報が手軽に入手できます。

三菱電機FAサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

リニューアルツール／FAグッズについてのお問合せ

三菱電機エンジニアリング株式会社

リニューアルツール（名古屋事業所　技術サポートセンター）

TEL:0568-36-2068　FAX:0568-36-2045

FAグッズ（名古屋事業所　FA技術部）

TEL:052-723-8058　FAX:052-723-8062

MELSEC-AnS/QnASシリーズのシステムリニューアル

システム検討からソフトウェア変換、現地工事および設備立上げまで全て実施します。

三菱電機システムサービス株式会社

【問合せ先】は次ページをご参照ください。

サポートします!

■リニューアルツール

MELSEC-AnS/QnASシリーズからMELSEC-L/Qシリーズへリニューアルする便利ツール。

- ●MELSEC-L/Qシリーズへ置換えが容易
- ●入力/出力/アナログ/高速カウンタ/温度入力/温度調節ユニットへの配線時間を大幅に短縮
- ●シーケンスプログラムの流用が可能

■FAグッズ総合カタログ

- ●入出力変換ユニット
- ●ターミナルユニット
- ●シーケンサ用周辺ケーブル
- ●シーケンサ位置決め用ケーブル
- ●CC-Linkグッズ
- ●アナログユニット用変換ユニット
- ●中継ユニット
- ●アナログ信号変換器
- ●高速カウンタ用変換ユニット

技術サポート

▶お電話でのお問合せ

TEL **0568-36-2068**

受付/9:00～12:00、13:00～17:00　月曜～金曜
(土･日･祝日、春季･夏季･年末年始の休日を除く)

▶Webでのお問合せ

www.mee.co.jp/contact/ssl/php/1374/kiyaku.php?fid=1374&prod=meefan

受付/365日 24時間
(画像などのデータ授受の場合は、お近くの当社営業所へお問い合わせください)

三菱電機エンジニアリング株式会社FA機器の最新情報を掲載
スマート工場実現に向けトータルソリューションでサポートします

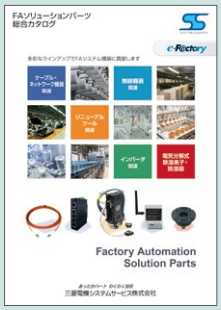
MEEFAN　検索

www.mee.co.jp/sales/fa/meefan/

営業統括部	TEL.03-3288-1103 FAX.03-3288-1575	中日本営業支社	TEL.052-565-3435 FAX.052-541-2558	中四国支店	TEL.082-248-5390 FAX.082-248-5391
東日本営業支社	TEL.03-3288-1743 FAX.03-3288-1575	西日本営業支社	TEL.06-6347-2926 FAX.06-6347-2983	九州支店	TEL.092-721-2202 FAX.092-721-2109

■リニューアル総合カタログ

「MELSEC-AnS/QnASシリーズの置換えとシステムリニューアル」を、三菱電機システムサービス株式会社がシステム検討からソフトウェア変換、現地工事および設備立上げまで実施いたします。



■FAソリューションパーツ総合カタログ

- ●リニューアル関連
  (A0J2リニューアルツール)
- ●ケーブル関連
- ●無線機器関連
- ●インバータ関連

【問合せ先】
三菱電機システムサービス株式会社
≪リニューアル工事のご依頼／A0J2リニューアルツールのご購入≫

北日本支社:022-353-7814	中部支社:052-722-7653<工　事>	北陸支店:076-252-9519
北海道支店:011-890-7515	:052-722-7602<ツール>	中四国支社:082-285-2111
東京機電支社:03-3454-5521<工　事>	関西支社:06-6458-9738<工　事>	四国支店:087-831-3186
:03-3454-5511<ツール>	:06-6454-0281<ツール>	九州支社:092-483-8208

リニューアルするための便利なツール!

安心リニューアル

生産中止と置換えについての情報を知りたい… P.4

→テクニカルニュース　AnS/QnAS→L　AnS/QnAS→Q
→置換えの手引き

既存のプログラムを流用して、かんたんにL/Qシリーズへ置き換えたい… P.5

→A/QnA→Q変換サポートツール　AnS/QnAS→L　AnS/QnAS→Q　MELSOFT

既存の配線はそのままで、Lシリーズに置き換えたい… P.9

→AnS/Lリニューアルツール(三菱電機エンジニアリング株式会社製)　AnS/QnAS→L
→Lシリーズスペースユニット

既存のユニットはそのままで、CPUユニットをQシリーズに置き換えたい… P.13

→QA増設ベースユニット　AnS/QnAS→Q

既設の取付け穴を利用し、Qシリーズを取り付けたい… P.15

→AnSサイズ版Qラージベースユニット　AnS/QnAS→Q

既設システムをQシリーズに置き換えるリニューアルツール/FAグッズ P.16

→AnS/Qリニューアルツール/FAグッズ(三菱電機エンジニアリング株式会社製)　AnS/QnAS→Q

既設ユニット故障時、代替ユニットとしてQシリーズのユニットを使用したい… P.19

→AnS-Qユニット変換アダプタ　AnS/QnAS→Q

MELSECNET/MINI-S3をCC-Linkに置き換えるが、配線はそのまま使いたい… P.21

→A2C形状CC-Linkリモート I/Oユニット　CC-Link

置換えを容易にするユニット群… P.22

→DC入力ユニット　AnS/QnAS→L　AnS/QnAS→Q
→リレー出力ユニット(全点独立接点)
→トライアック出力ユニット(全点独立)
→温度調節ユニット
→高速カウンタユニット
→アナログ出力位置決めユニット

既設の通信ケーブルを利用してMELSECNET/Hに置き換えたい… P.23

→MELSECNET/Hネットワークユニット(ツイストバスタイプ)　ネットワーク
→MELSECNET/Hネットワークユニット(光ループタイプ、同軸バスタイプ)

機種一覧 P.24

→置換えサポート機種一覧、継続生産機種、生産中止機種、修理対応期間　サポート

サポート体制を知りたい… P.1、P.27

→インターネットサービス　サポート

置換えに関する各種情報を提供します!

テクニカルニュース

MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズ、MELSEC-I/OLINK 生産中止のお知らせ(2012年10月発行)
FA-D-0142

MELSECNET(Ⅱ),/Bデータリンクシステム生産中止について(2005年8月発行)
PLC-D-507

MELSECNET/MINI-S3およびA2Cシリーズ生産中止のお知らせ(2006年8月発行)
PLC-D-533

MELSECNET/10ネットワークユニット生産中止のお知らせ(2018年3月発行)
FA-D-0260

MELSEC-AnS/QnASシリーズ CC-Linkユニット生産中止のお知らせ(2022年1月発行)
FA-D-0364

ユニット選定、プログラム流用方法など、置換え時のサポート情報を提供します。

置換えの手引き

MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからLシリーズへの置換えの手引き

- ●基本編 L(名)08254
- ●インテリジェント機能ユニット編 L(名)08255
- ●ネットワークユニット編 L(名)08256
- ●通信編 L(名)08257

MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き

- ●基本編 L(名)08209
- ●インテリジェント機能ユニット編 L(名)08208

MELSEC-A/QnA(大形)、AnS/QnAS(小形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き

- ●ネットワークユニット編 L(名)08047
- ●通信編 L(名)08049

MELSECNET/MINI-S3、A2C(I/O)からCC-Linkへの置換えの手引き
L(名)08057

MELSEC-I/OLINKからAnyWire DB A20への置換えの手引き
L(名)08249

MELSEC-A/QnA(大形)、AnS/QnAS(小形)リニューアル事例集
L(名)08098

MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからMELSEC iQ-Rシリーズへの置換えの手引き
L(名)08667

●置換えの手引き、カタログ、事例集に示す製品の置換えに際しましては、該当製品のマニュアルを参照いただき、詳細仕様、使用上の注意事項・制約などを確認の上、置換えを実施いただきますようお願いいたします。
　また、三菱電機エンジニアリング株式会社製品、三菱電機システムサービス株式会社製品およびその他各社製品につきましては、各製品のカタログなどを参照いただき、詳細仕様、使用上の注意事項・制約などを確認の上、使用していただきますようお願いいたします。
　弊社製品、三菱電機エンジニアリング株式会社製品、三菱電機システムサービス株式会社製品のマニュアル、カタログは、各「置換えの手引き」の付録に紹介しています。
●本資料に記載している製品につきましては、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

本カタログでは、特に明記する場合を除き、以下に示す略称を使って説明します。
AnS/QnAS シリーズ:三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-AシリーズおよびMELSEC-QnA シリーズの小形シーケンサの略称
A/QnA シリーズ:三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-A シリーズおよびMELSEC-QnA シリーズの大形シーケンサの略称
Lシリーズ:三菱電機シーケンサ MELSEC-Lシリーズのシーケンサの略称
Qシリーズ:三菱電機シーケンサ MELSEC-Q シリーズのシーケンサの略称

A/QnA→Q変換サポートツール〈無償〉※1

既存プログラムの変換（流用）で自動変換できなかった箇所を

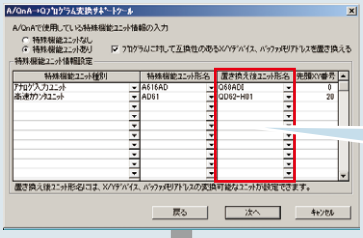
A/QnA→Q変換サポートツール

■AnS/QnAS用ラダープログラムをL/Qシリーズ用に変換
既存プログラムの変換（流用）で自動変換できなかった箇所を抽出、さらに修正方法を表示します。

GX DeveloperのPCタイプ変更で
AnS/QnASプログラムからL/Qプログラムへ変換

AnS/QnASプログラム（変換前プロジェクト）→ PCタイプ変更 GX Developer※2 → L/Qプログラム（PCタイプ変更後プロジェクト）

AnS/QnASの現状の特殊機能ユニットの構成情報を入力



Point 1
●ユニットの形名を指定することで、プログラムに対して互換性のあるX/Yデバイス、バッファメモリアドレスを置換え可能!

A/QnA→Q変換サポートツール

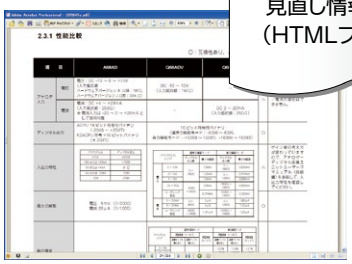
出力
出力実行を行うと、差分情報埋込みL/Qプログラムと見直し情報リストを表示

差分情報埋込みL/Qプログラム

〈P6 1 参照〉

Point 2
●既存プログラムと変更後のプログラムの見比べ不要!

見直し情報リスト（HTMLファイル）



〈P7 2 参照〉

Point 3
●変換できなかった命令、デバイスの一覧表示
●特殊機能ユニットの置換え推奨ユニット情報の表示

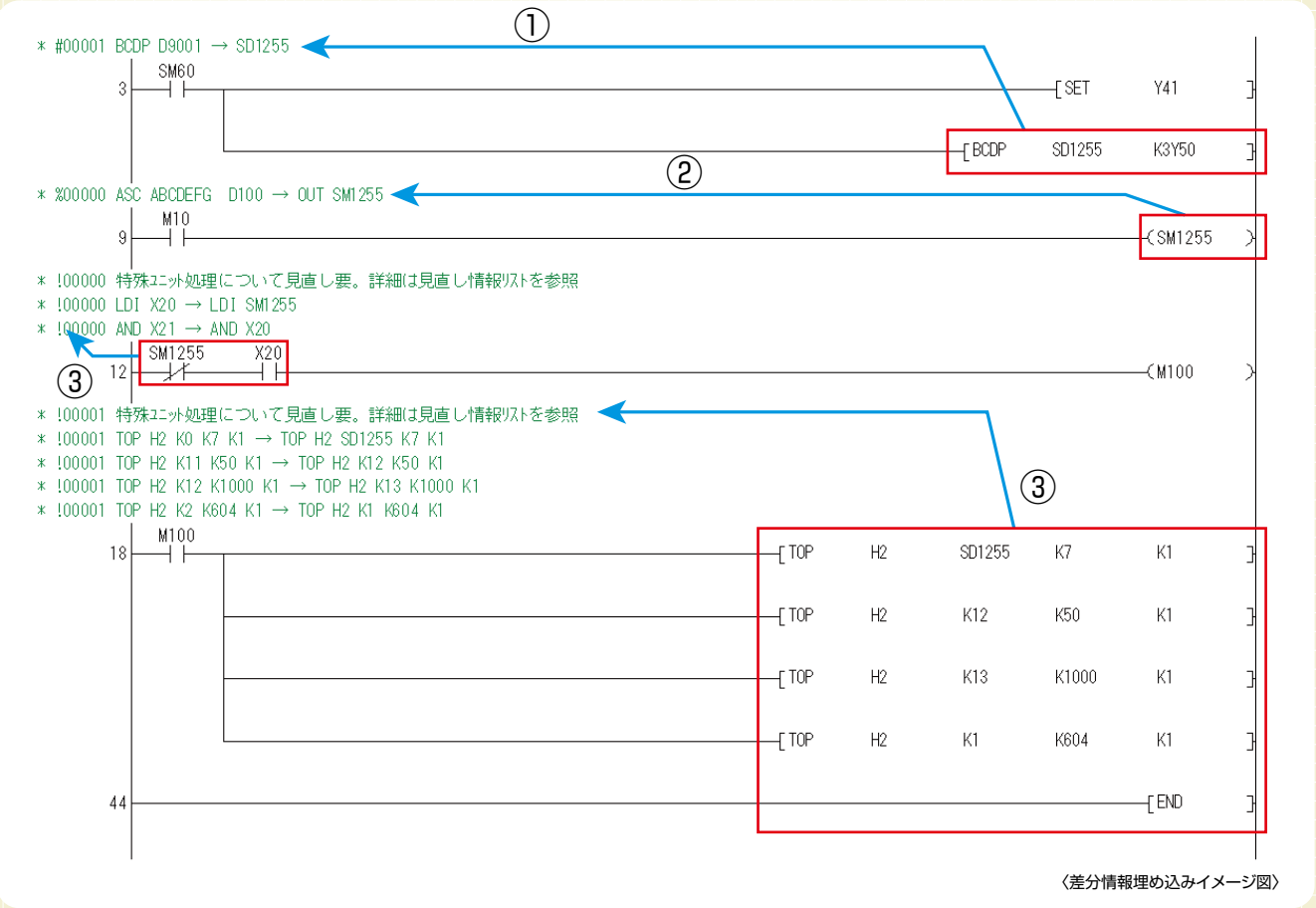
※1:ラダープログラムが対象です。ラダープログラム以外はサポートしていません。
CPUをユニバーサルモデルQCPUに置き換える場合、Ver1.06以降のA/QnA→Q変換サポートツールをお使いください。
CPUをLCPUに置き換える場合、Ver1.11以降のA/QnA→Q変換サポートツールをお使いください。

※2:GX Developerでは、ユニバーサルモデル高速タイプQCPUおよびLCPU（L02CPU、L26CPU-BTを除く）へのPCタイプの変更ができません。
ユニバーサルモデル高速タイプQCPUおよびLCPU（L02CPU、L26CPU-BTを除く）に置き換える場合は、以下の手順でPCタイプを変更してください。
①GX Developerにて、PCタイプをユニバーサルモデルQCPUに変更してプロジェクトを保存する。
②A/QnA→Q変換サポートツールにて、差分情報埋め込みQプログラムと見直し情報リストを出力する。
③GX Developerにて、見直し情報リストを参考にして、差分情報埋め込みQプログラムを修正する。
④GX Works2にて、差分情報埋め込みQプログラムを開き（プロジェクト - 他形式データを開く - 他形式プロジェクトを開く）、PCタイプをユニバーサルモデル高速タイプQCPUに変更する。

抽出! さらに修正方法を表示!

1 差分情報埋込みQプログラム例

■差分情報埋込みQプログラムで、直接修正が可能!
修正作業時の見落しを防ぎ、作業効率向上が図れます。



〈差分情報埋め込みイメージ図〉

①自動変換できなかったデバイスのステートメント表示──#

変換前のデバイスと変換後のデバイスを以下のように表示し、その回路ブロックに含まれるものを1行ずつ表示します。
（例） #00001 BCDP D9001 → SD1255 （#00001は見直し情報リストからの検索キーワードです。）

②自動変換できなかった命令のステートメント表示──%

変換前の命令と変換後の命令を以下のように表示し、その回路ブロックに含まれるものを1行ずつ表示します。
（例） %00000 ASC ABCDEFG D100 → OUT SM1255 （%00000は見直し情報リストからの検索キーワードです。）

③特殊機能ユニットアクセス処理のステートメント表示──!

特殊機能ユニットアクセス命令(FROM、DFRO、TO、DTO、および、X/Yデバイス使用命令)については、見直しが必要であるためのメッセージを表示します。X/Yデバイス、バッファメモリアドレスを置き換えた場合は、置き換え前後の状態を表示します。
（例） !00001 特殊機能ユニット処理について見直し要。詳細は、見直し情報リストを参照
（!00001は見直し情報リストからの検索キーワードです。）

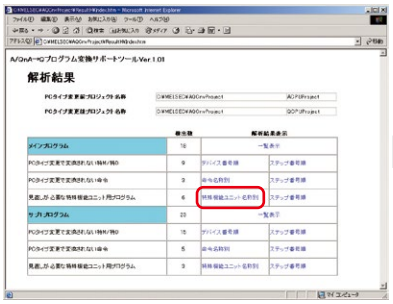
A/QnA→Q変換サポートツール〈無償〉

2 見直し情報リスト

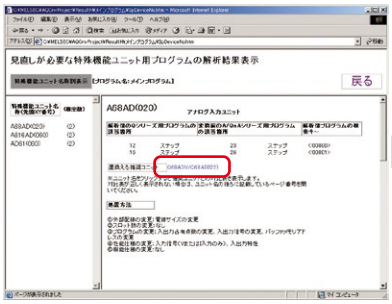
■見直し情報リストから、置換え前と置換え後のユニット性能比較を確認可能!

プログラム修正のためのサポートガイダンスを、Internet Explorer®で階層的に詳細表示します。
また、プログラム中に埋め込まれた差分情報と見直し情報リスト間は、検索により相互リンクできます。

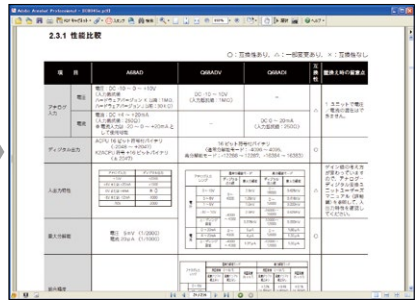
〈例1〉特殊機能ユニット制御処理で変更が必要となる箇所の場合



「見直しが必要な特殊機能ユニット用プログラム」
の「特殊機能ユニット名称順」をクリック



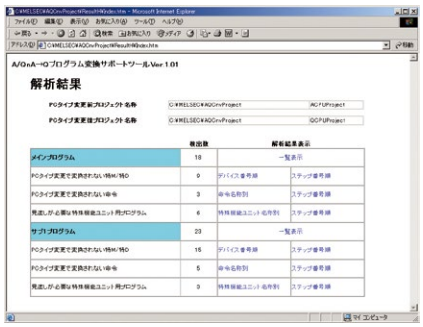
「置換える推奨ユニット」の
“推奨ユニットの名称”をクリック



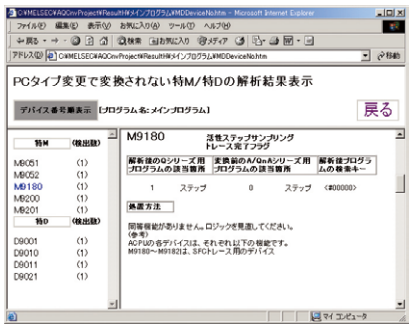
ユニット性能比較を確認できます。

■変換されない特M/特Dの解析結果を表示。修正箇所と修正内容の確認が可能!

〈例2〉Qへ変更されない特M/特D表示



「PCタイプ変更で変換されない特M/特D」
の「デバイス番号順」をクリック



修正内容を確認できます。

A/QnA→Q変換サポートツールの無償ダウンロード方法

[FAトップ] > [ダウンロード] > [制御機器] > [シーケンサ MELSEC] > [MELSEC-A]
> [ソフトウェア] > [A/QnA→Q変換サポートツール - 詳細情報]

テクニカルニュースや置換えの手引きなど、
Qシリーズへの置換えサポートツールの情報が手軽に入手できます。

三菱電機FAサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

ソフトウェアのダウンロードサービスをご利用いただくには、
三菱電機ビジネスメンバーズへのご登録(無料)が必要となります。

A/QnA→Q変換サポートツールの動作環境

詳細は、Web上の「A／QnA→Q変換サポートツール操作手順書」をご参照ください。

●必須ソフト ……GX Developer※1 Ver.8.25B以降※2

※1: GX Works3および、GX Works2の製品パッケージには、GX Developerが同梱されています。
※2: A/QnA→Qプログラム変換サポートツールおよび、MELSECNET(Ⅱ)ローカル局用リフレッシュプログラム生成ツールにてユニバーサルモデルQCPUを扱う場合は、GX Developer Ver.8.95Z以降
MELSECNET(Ⅱ)→MELSECNET/10(H)パラメータ変換ツールを使用する場合は、GX Developer Ver.8.101F 以降
Ver.8.95Z以前のGX Developerをお持ちの場合は、三菱電機FAサイトからアップデート版をダウンロードして、最新版(Ver.8.95Z以降)にアップデートできます。

●ブラウザー ……Microsoft®提供 Internet Explorer® Ver.6以降

●PDF閲覧ソフト ……Adobe® Reader® Ver.6以降

モーションコントローラ用A→Q変換サポートツール

モーションコントローラAシリーズのシーケンスプログラムからQシリーズ用シーケンスプログラムへの
変換サポートツールを提供します。

1. 自動変換できなかったモーション専用命令のステートメント表示

2. モーション専用デバイスのステートメント表示

3. SW3RN-LADDERP形式コメントファイルのGX Developer形式への変換

■モーションコントローラ用A/QnA→Q変換サポートツールの入手につきましては、弊社各支社のサーボ担当部門に
お問い合わせいただきますようお願いします。

AnS/Lリニューアルツール
(三菱電機エンジニアリング株式会社製)

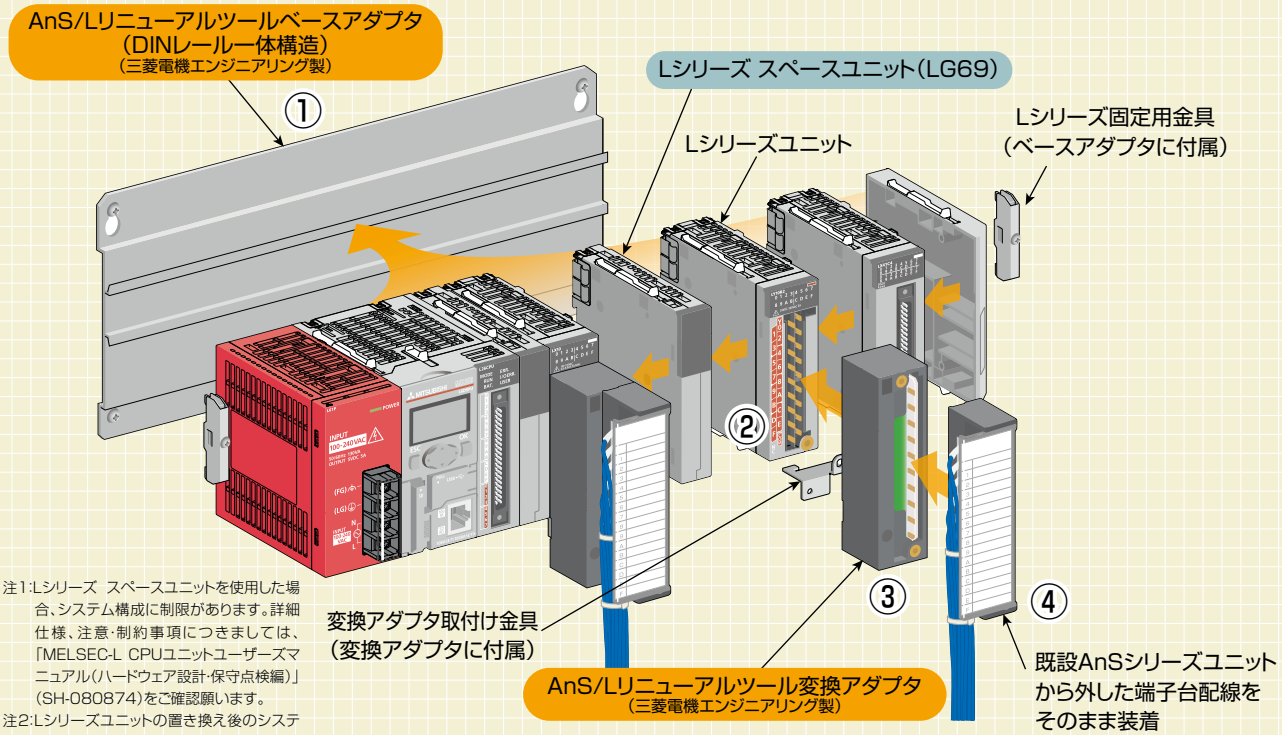
既設の配線はそのままで、Lシリーズへ置換え可能!

■AnS/QnAS シリーズからL シリーズへの置換え提案

●タクトタイム短縮につながる設備能力の向上を実現
Lシリーズシーケンサは、演算処理速度の高速化(AnSシリーズに比べ約5倍の処理性能向上)、バスの高速化を実現させます。
AnS/QnAS シリーズからLシリーズシーケンサへ置き換えることにより、設備の能力を大幅に向上できます。
●ベースレスでフレキシブルな構成が可能
Lシリーズはベースユニットが不要です。取付けスペースはベースユニットサイズに制約を受けることなく、最小スペースで設置できます。
ユニット追加時にもベースユニットのスロット数による制約を受けず、増設ベースユニット追加などのシステムコストを削減できます。
●CPU内蔵機能でシステムコストを削減
LCPUユニットには、豊富な内蔵機能(汎用入力、割込み入力、パルスキャッチ、汎用出力、高速カウンタ、位置決め、Ethernet、CC-Link)が搭載されています。
内蔵機能を自由に組み合わせることで各機能専用のユニットが不要となり、システムコストを抑えながら、多彩な制御を実現できます。

AnS/Lリニューアルツール(変換アダプタ、ベースアダプタ)とLシリーズスペースユニットを用いてLシリーズシステムに置き換える例

①既設のAnS/QnASシリーズシーケンサをベースユニットごと取り外し、AnS/Lリニューアルツール(ベースアダプタ)を装着します。
(既設の取付け穴を利用するため、取付け穴の再加工は不要です。)
②スペースユニットは、AnS/L 変換アダプタ(端子台タイプ)を使用するLシリーズユニットの左隣に1台のみ使用します。
③Lシリーズの各ユニットに、AnS/Lリニューアルツール(変換アダプタ)を取り付けます。
④既設のAnS/QnASシリーズのユニットに装着されている配線端子台/コネクタを取り外して、変換アダプタに装着します。



注1:Lシリーズ スペースユニットを使用した場合、システム構成に制限があります。詳細仕様、注意・制約事項につきましては、「MELSEC-L CPUユニットユーザーズマニュアル(ハードウェア設計・保守点検編)」(SH-080874)をご確認願います。
注2:Lシリーズユニットの置き換え後のシステム横幅寸法がAnS/QnAS(小型)シリーズのシステム横幅寸法より大きくなる場合があります。詳細につきましては、「MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからLシリーズへの置換えの手引き(基本編)」(L08254)をご参照ください。

■AnS/Lリニューアルツール

AnS/QnASシリーズの入力/出力/アナログ/高速カウンタユニットに接続されていた既設配線を、置き換え後のLシリーズユニット用に配線変更する「変換アダプタ」、AnS/QnASシリーズ用ベースユニットの取付け穴を利用し、Lシリーズシーケンサを取り付けられる「ベースアダプタ」、が用意されています。

■変換アダプター覧

入力／出力ユニット用<1ユニットタイプ>

入力/出力	MELSEC-AnS/QnAS シリーズユニット形名	MELSEC-Lシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名	スペースユニット (LG69)
入力	A1SX10、A1SX10EU	LX10	ERNT-ASLTXY10	使用可能
	A1SX40、A1SX40-S1、A1SX40-S2	LX40C6	ERNT-ASLTX40	使用可能
	A1SX41、A1SX41-S1、A1SX41-S2	LX41C4	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
	A1SX42、A1SX42-S1、A1SX42-S2	LX42C4	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
	A1SX71	LX41C4	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
	A1SX80、A1SX80-S1、A1SX80-S2	LX40C6	ERNT-ASLTX80	使用可能
	A1SX81、A1SX81-S2	LX41C4	ERNT-ASLCXY81	不要
	A1SX82-S1	LX42C4	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
出力	A1SY10、A1SY10EU	LY10R2	ERNT-ASLTXY10	使用可能
	A1SY22	LY20S6	ERNT-ASLTY22	使用可能
	A1SY40、A1SY40P	LY40NT5P	ERNT-ASLTY40	使用可能
	A1SY41、A1SY41P	LY41NT1P	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
	A1SY42、A1SY42P	LY42NT1P	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
	A1SY50	LY40NT5P	ERNT-ASLTY50	使用可能
	A1SY80	LY40PT5P	ERNT-ASLTY80	使用可能
	A1SY81、A1SY81EP	LY41PT1P	ERNT-ASLCXY81	不要
	A1SY82	LY42PT1P	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
入出力	A1SH42、A1SH42P	LH42C4NT1P	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要
	A1SH42-S1、A1SH42P-S1	LH42C4NT1P	同形状コネクタのため既設配線を使用可能	不要

アナログユニット用 <1ユニットタイプ>

入力/出力	MELSEC-AnS/QnAS シリーズユニット形名	MELSEC-Lシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名	スペースユニット (LG69)
入力	A1S64AD	L60AD4	ERNT-ASLT64AD	使用可能
出力	A1S62DA	L60DA4	ERNT-ASLT62DA	使用可能

高速カウンタユニット用 <1ユニットタイプ>

MELSEC-AnS/QnAS シリーズユニット形名	MELSEC-Lシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名	スペースユニット(LG69)
A1SD61	LD62	ERNT-ASLTD61	使用可能
A1SD62		ERNT-ASLTD62	使用可能

■ベースアダプター覧

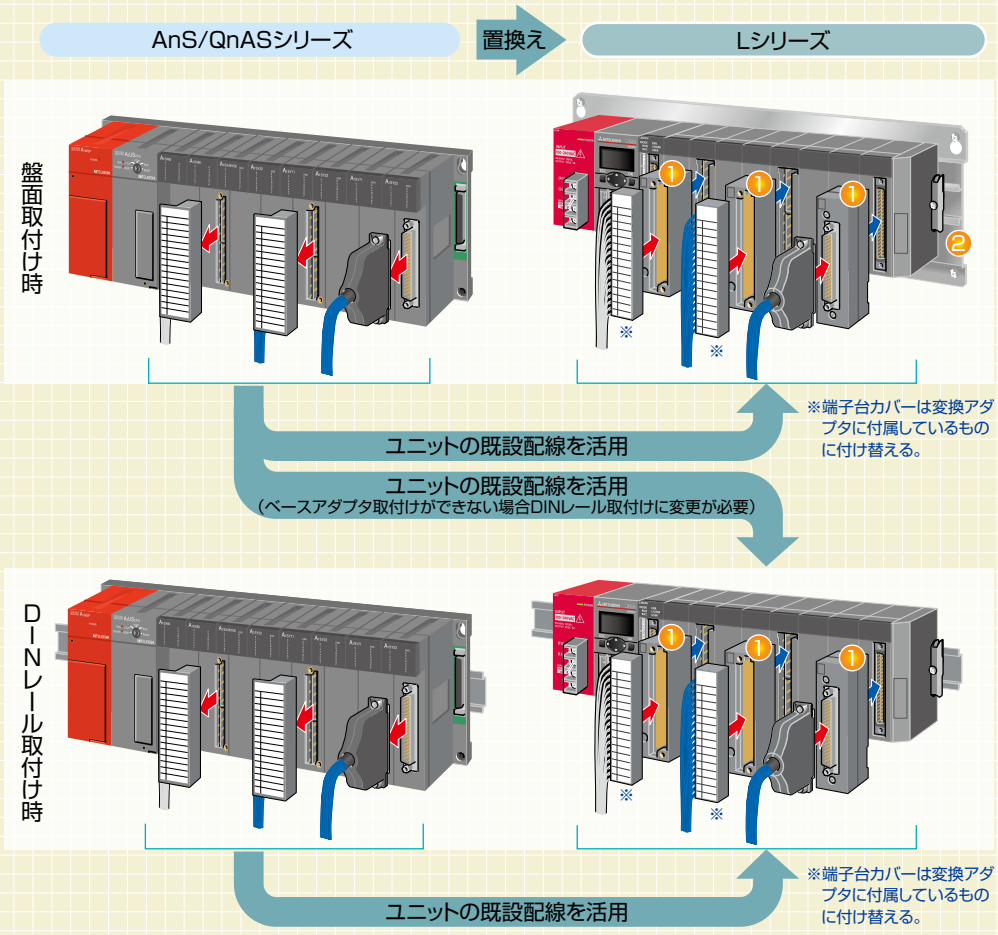
ユニット種別	MELSEC-AnS/QnAS シリーズユニット形名	ベースアダプタ形名
基本ベース ユニット	A1S32B	ERNT-ASLB32
	A1S33B	ERNT-ASLB33
	A1S35B	ERNT-ASLB35
	A1S38B、A1S38HB	ERNT-ASLB38
電源ユニット 装着タイプ	A1S65B	ERNT-ASLB65
	A1S68B	ERNT-ASLB68

ユニット種別	MELSEC-AnS/QnAS シリーズユニット形名	ベースアダプタ形名
電源ユニット 不要タイプ	A1S52B	ERNT-ASLB52
	A1S55B	ERNT-ASLB55
	A1S58B	ERNT-ASLB58
CPU･電源･ ベースユニット 一体型	A1SJCPU	ERNT-ASLBJ
	A1SJCPU-S3	
	A1SJHCPU	

AnS/Lリニューアルツール
（三菱電機エンジニアリング株式会社製）

■変換アダプタ、ベースアダプタの取付け方法

AnS/QnASシリーズのユニットに接続されていた既設配線を、Lシリーズユニットの接続にそのまま流用できます。



■リニューアルツール構成機器

❶ 変換アダプタ
❷ ベースアダプタ※
AnS/QnASシリーズベースユニットの取付け穴を利用し、Lシリーズが取り付けられるアダプタです。

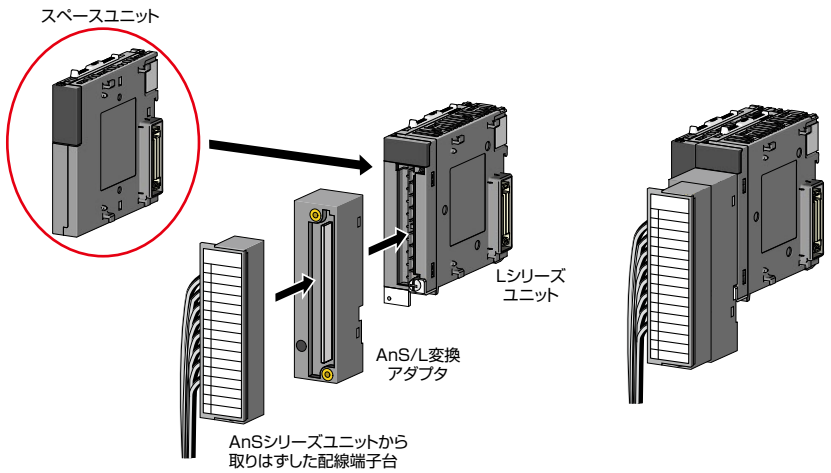
※Lシリーズユニットの置換え後のシステム横幅寸法がAnS/QnASシリーズのシステム横幅寸法より大きくなる場合があります。置換え後の横幅寸法が大きい場合は、DINレール取付けに変更を検討ください。詳細につきましては「MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズからLシリーズへの置換えの手引き（基本編）」（L08254）をご参照ください。

注1:Lシリーズ　スペースユニットを使用した場合、システム構成に制限があります。詳細仕様、注意・制約事項につきましては、「MELSEC-L　CPUユニットユーザーズマニュアル（ハードウェア設計・保守点検編）」（SH-080874）をご参照ください。
注2:「リニューアルツール／FAグッズ」の　詳細仕様、注意・制約事項につきましては、関連カタログ（P.2参照）、取扱説明書などでご確認願います。
不明点につきましては、　三菱電機エンジニアリング株式会社技術　サポートセンタ（P.1、P.2参照）にお問い合わせください。

Lシリーズ スペースユニット

■Lシリーズ スペースユニット

Lシリーズ スペースユニット(LG69)は、AnS/QnASシリーズシステムからLシリーズシステムへ置換えの際、既設配線の配線スペースを確保するためのユニットです。
既設の配線はそのままで、システムだけを置換えできるため、配線変更作業の負担を軽減できます。

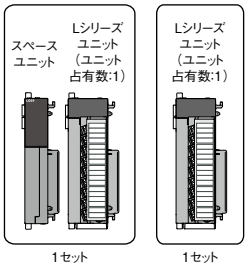
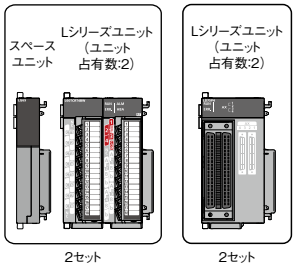


■基本/増設ブロックに対する装着可能数

基本ブロックに対して、最大8セット+分岐ユニット1台の装着が可能です。
増設ブロックに対して、最大8セット／11ユニット装着可能です。

※構成により制約事項があります。詳細は「MELSEC-L CPUユニットユーザーズマニュアル(ハードウェア設計･保守点検編)」(SH-080874)をご参照ください。

■装着ユニットのセット数

装着ユニット	ユニット占有数が1のユニット	ユニット占有数が2のユニット
セット数	1セット (スペースユニットの装着にかかわらず1セットと数えます)  	2セット (スペースユニットの装着にかかわらず2セットと数えます) 

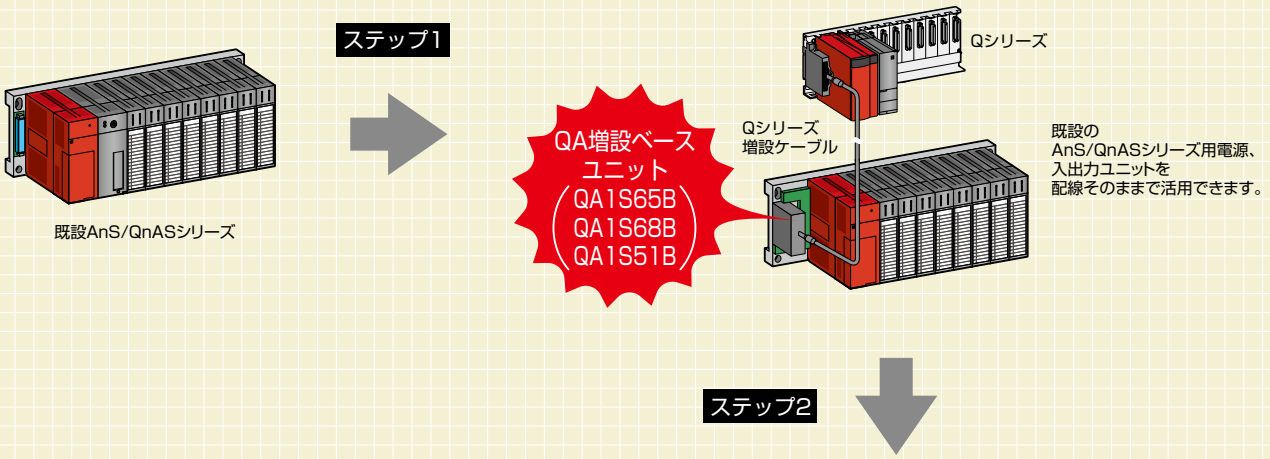
AnS/QnASシリーズ用

QA増設ベースユニット（QA1S65B QA1S68B QA1S51B）

既存のユニットをそのまま利用し、CPUをQCPUに置換え可能!

■AnS/QnASシリーズからQシリーズ（Qモード）へ段階的に置換えできます。

●既存システムのAnS/QnASベース上のユニットをQA1S□B形増設ベースユニットに装着することにより、既存のAnS/QnASシリーズユニットをそのまま流用して、新設のQシリーズCPU（Qモード）で制御するシステムを構築できます。さらに、ステップ2以降から順次Qシリーズユニットに置き換えていくことで、最終的にQシリーズのみの構成となります。



●QA1S□B形増設ベースユニットを使用できるのは、ユニバーサルモデルQCPU※1（ユニバーサルモデル高速タイプQCPUを含む）です。プロセスCPU、二重化CPU、安全CPU、リモートI/O局では使用できません。

●QA1S□B形増設ベースユニットには装着できないユニットがあります。
詳しくは「QCPUユーザーズマニュアル（ハードウェア設計・保守点検編）」（SH-080472）をご参照ください。

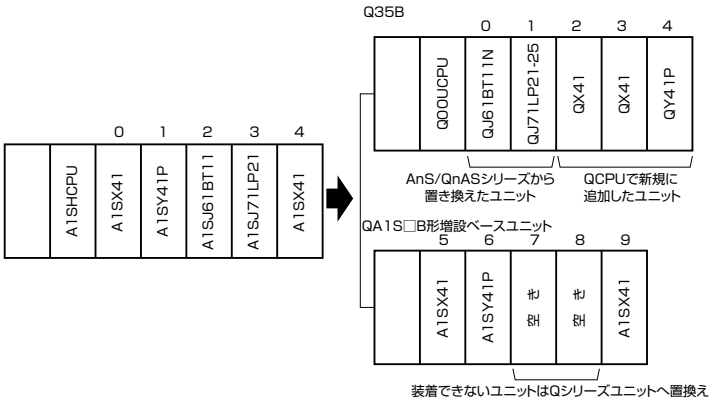
●QA1S51Bの後ろに増設接続はできません。（QA1S51Bには、増設ケーブルコネクタ（OUT）がありません。）

●QA6ADPはQA1S5□B、またはQA1S6□Bとの併用はできません。

※1：シリアルNo.上5桁が"13102"以降のユニバーサルモデルQCPUが対応しています。

■既存ユニットを流用しても入出力番号(I/Oアドレス)は変更不要です。

●CPUをQCPUに変更して既存ユニットをそのまま利用する場合、PCパラメータのI/O割付設定で、既存ユニットの入出力番号を従来のアドレスに設定し、基本ベースユニットに装着するユニットの入出力番号を既存ユニット以降のアドレスにすることにより、プログラムの修正を大幅に軽減できます。



注: 入出力番号の割付けは、「Qシリーズユニット→AnS/QnASシリーズユニット」または、「AnS/QnASシリーズユニット→Qシリーズユニット」の順になるようにしてください。
「Qシリーズユニット→AnS/QnASシリーズユニット→Qシリーズユニット」などのように混在設定した場合は、CPUがエラーとなりますのでご注意ください。

■I/O割付例

		形名	種別	占有点数	アドレス
基本ベースユニット	0	QJ61BT11N	インテリ	32点	100
	1	QJ71LP21-25	インテリ	32点	120
	2	QX41	入力	32点	140
	3	QX41	入力	32点	160
	4	QY41P	出力	32点	180

		形名	種別	占有点数	アドレス
増設ベースユニット	5	A1SX41	入力	32点	00
	6	A1SY41P	出力	32点	20
	7	——	空き	32点	40
	8	——	空き	32点	60
	9	A1SX41	入力	32点	80

AnSサイズ版Qラージベースユニット

■AnSサイズ版Qラージベースユニット

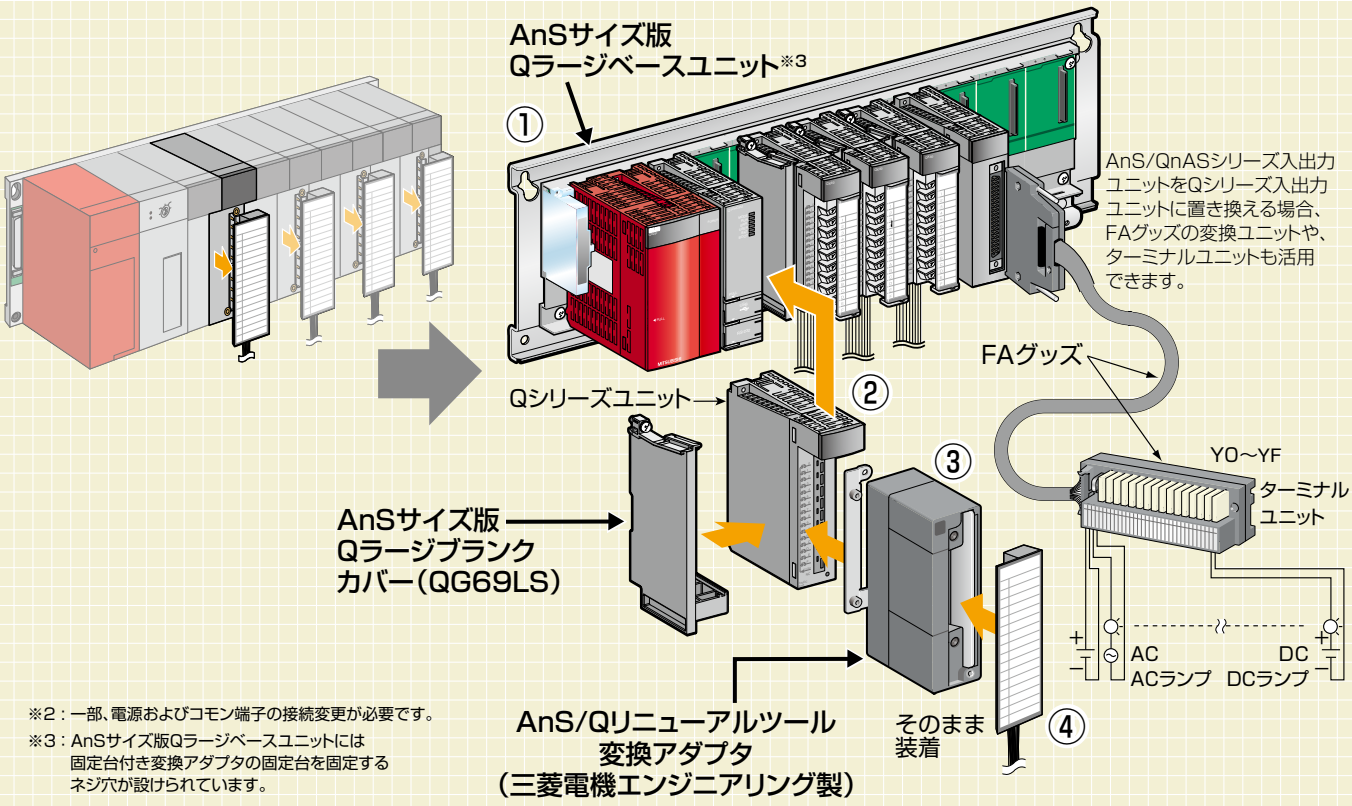
AnSサイズ版Qラージベースユニットは、AnS/QnASシリーズからQシリーズへ置換えの際、既設と同一の設置スペースに既設配線を活用して置換えを行うためのベースユニットです。

- ●既設のAnS/QnASシリーズ16点端子台入出力ユニットの配線端子台をそのまま装着することで、配線変更の負担を軽減できます。
- ●I/Oスロットの幅がAnSシリーズと同一のため、変換アダプタ（三菱電機エンジニアリング株式会社製リニューアルツール）を用いて、既設のAnS/QnASシリーズの端子台を配線変更なしで流用する際に、隣のユニットとの配線の干渉を軽減できます。※1
- ●Qラージベースユニットの取付け寸法は、AnS/QnASシリーズと同一寸法のため、取付け穴がそのまま使用できます。
- ●盤面取付けタイプとDINレール取付けタイプがあります。ご使用の環境に合わせて取付けタイプを選択できます。

※1：Qシリーズのユニットには、AnSサイズ版Qラージブランクカバー QG69LS（別売）の装着が必要です。

変換アダプタとAnSサイズ版Qラージベースユニットを用いてQシリーズに置き換える例

① 既設のAnS/QnASシリーズシーケンサをベースユニットごと取り外し、既設の取付け穴を利用して、AnSサイズ版Qラージベースユニットを装着します。（取付け穴の再加工が不要です。）
② AnSサイズ版Qラージブランクカバーを Qシリーズユニットに装着し、Qシリーズユニットを AnSサイズ版Qラージベースユニットに装着します。
③ AnSサイズ版Qラージベースユニットに装着したQシリーズユニットに、リニューアルツール（変換アダプタ）を取り付けます。
④ 既設のAnS/QnASシリーズのユニットから配線された端子台/コネクタを取り外して、変換アダプタに装着します。（配線をそのまま活用できます。※2）



※2：一部、電源およびコモン端子の接続変更が必要です。
※3：AnSサイズ版Qラージベースユニットには固定台付き変換アダプタの固定台を固定するネジ穴が設けられています。

■AnSサイズ版Qラージベースユニット一覧

AnS/QnASシリーズベースユニットの取付け穴を利用し、Qシリーズのユニットを取り付けられるベースユニットです。
DINレール取付けタイプもあります。I/Oスロットの幅がAnSシリーズと同一のため、隣のユニットとの配線の干渉を軽減できます。※4

取付けタイプ	基本ベースユニット	増設ベースユニット
盤面取付けタイプ	Q35BLS Q38BLS	Q65BLS Q68BLS Q55BLS

取付けタイプ	基本ベースユニット	増設ベースユニット
DINレール取付けタイプ	Q35BLS-D Q38BLS-D	Q65BLS-D Q68BLS-D Q55BLS-D

※4：Qシリーズのユニットには、AnSサイズ版Qラージブランクカバー QG69LS（別売）を装着する必要があります。

AnS/Qリニューアルツール/FAグッズ

(三菱電機エンジニアリング株式会社製)

■AnS/Qリニューアルツール

リニューアルツールは、AnS/QnASシリーズの入力/出力/アナログ/高速カウンタ/温度入力/温度調節ユニットに接続されていた既設配線を置換え後のQシリーズのユニット用に配線を流用するための「変換アダプタ」、AnS/QnASシリーズ用ベースユニットの取付け穴を利用し、Qシリーズベースユニットを取り付けられる「ベースアダプタ」、DINレールに取り付けたQシリーズベースユニットに固定台付き変換アダプタおよび断線検知機能付き温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを装着するための「変換アダプタDINレール取付け金具」から構成されています。

■FAグッズ

システム構築を容易でかつ安価に実現するための製品です。
コネクタ／端子台変換ユニット、ターミナルユニット、シーケンサ位置決め用ケーブルなどが品揃えされています。
ユニットの仕様などによりユニット単体での置き換えが困難な場合は、外部にFAグッズを活用することで、システムの置換えが容易になります。

■変換アダプター覧

入力／出力ユニット用※1 ＜1スロットタイプ＞

入力／出力	AnS/QnASシリーズ 入力／出力ユニット形名	Qシリーズ 入力／出力ユニット形名	変換アダプタ形名
入力	A1SX10	QX10	ERNT-ASQTXY10
	A1SX10EU		
出力	A1SY10	QY10	
	A1SY10EU		
入力	A1SX40	QX40、QX70	ERNT-ASQTX40
	A1SX40-S2	QX40	
	A1SX40-S1	QX40-S1	
	A1SX80	QX80	ERNT-ASQTX80
	A1SX80-S1		
	A1SX80-S2		
出力	A1SY22	QY22	ERNT-ASQTY22
	A1SY40（P）	QY40P	ERNT-ASQTY40
	A1SY50	QY50	ERNT-ASQTY50
	A1SY80	QY80	ERNT-ASQTY80

入力／出力ユニット用※1 ＜2スロットタイプ＞

入力／出力	AnS/QnASシリーズ 入力／出力ユニット形名	Qシリーズ 入力／出力ユニット形名	変換アダプタ形名
入力	A1SX20	QX28 ×2台	ERNT-ASQTX20※2
	A1SX20EU		
出力	A1SY60	QY68A ×2台	ERNT-ASQTY60※2
	A1SY60E		ERNT-ASQTY60E※2

アナログユニット用 ＜1スロットタイプ＞

入力／出力	AnS/QnASシリーズ ユニット形名	Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名
入力	A1S64AD	Q64AD	ERNT-ASQT64AD
	A1S68AD(電圧入力)	Q68ADV	ERNT-ASQT68AD
	A1S68AD(電流入力)	Q68ADI	
	A1S68AD	Q68AD-G※2	ERNT-ASQT68AD-G※3
出力	A1S62DA	Q62DAN	ERNT-ASQT62DA
	A1S68DAV	Q68DAVN	ERNT-ASQT68DA
	A1S68DAI	Q68DAIN	
入出力	A1S63ADA	Q64AD2DA※2	ERNT-ASQT63ADA

高速カウンタユニット用 ＜1スロットタイプ＞

AnS/QnASシリーズ ユニット形名	Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名
A1SD61	QD62	ERNT-ASQTD61※3
	QD62-H01	
	QD62-H02	
A1SD62	QD62	ERNT-ASQTD62※3
A1SD62E	QD62E	
A1SD62D	QD62D	ERNT-ASQTD62D※3

温度入力ユニット用 ＜1スロットタイプ＞

入力／出力	AnS/QnASシリーズ ユニット形名	Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名
入力	A1S68TD	Q68TD-G-H01	ERNT-ASQT68TD-H01※3
		Q68TD-G-H02※2	ERNT-ASQT68TD-H02※3
	A1S62RD3(N)	Q64RD	ERNT-ASQT62RD
	A1S62RD4(N)		

温度調節ユニット用 ＜1スロットタイプ＞

AnS/QnASシリーズ 形名	Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ形名
A1S64TCTT-S1	Q64TCTTN	ERNT-ASQT64TCTT
A1S64TCTRT※4		
A1S64TCRT-S1	Q64TCRTN	ERNT-ASQT64TCRT
A1S64TCTRT※5		
A1S62TCTT-S2	Q64TCTTN	ERNT-ASQT62TCTT
A1S64TCTRT※6		
A1S62TCRT-S2	Q64TCRTN	ERNT-ASQT62TCRT
A1S64TCTRT※7		

断線検知機能付き温度調節ユニット用 ＜1スロットタイプ＋断線検知コネクタ変換ケーブル＞

AnS/QnASシリーズ 形名	Qシリーズ ユニット形名	セット形名 (変換アダプタ形名)
A1S64TCTTBW-S1	Q64TCTTBWN※2	ERNT-ASQT64TCTTBW (ERNT-ASQT64TCTT)※8
A1S64TCTRTBW※4		
A1S64TCRTBW-S1	Q64TCRTBWN※2	ERNT-ASQT64TCRTBW (ERNT-ASQT64TCRT)※8
A1S64TCTRTBW※5		
A1S62TCTTBW-S2	Q64TCTTBWN※2	ERNT-ASQT62TCTTBW (ERNT-ASQT62TCTT)※8
A1S64TCTRTBW※6		
A1S62TCRTBW-S2	Q64TCRTBWN※2	ERNT-ASQT62TCRTBW (ERNT-ASQT62TCRT)※8
A1S64TCTRTBW※7		

※1：一部、電源およびコモン端子の接続変更が必要です。
※2：AnSサイズ版Qラージベースユニットでは使用できません。
※3：固定台付きの変換アダプタです。ベースアダプタ、または変換アダプタDINレール取付け金具への固定が必要です。
※4：標準制御、熱電対入力にて使用時
※5：標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時
※6：加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時
※7：加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時
※8：断線検知コネクタ変換ケーブルは、ベースアダプタ、または変換アダプタDINレール取付け金具への固定が必要です。

AnS/Qリニューアルツール/FAグッズ
（三菱電機エンジニアリング株式会社製）

■ベースアダプター一覧

AnS/QnASシリーズベースユニットの取付け穴を利用し、Qシリーズのベースユニットを取り付けられるアダプタです。 固定台付き変換アダプタおよび断線検知機能付き温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを固定する際にも必要となります。

基本ベースユニット用

AnS/QnASシリーズ 基本ベースユニット形名	Qシリーズ 基本ベースユニット形名	ベースアダプタ形名※1
A1S38B/A1S38HB	Q38B	ERNT-ASQB38N(-S1※2)
A1S35B	Q35B	ERNT-ASQB35N(-S1※2)
A1S33B	Q33B	ERNT-ASQB33N(-S1※2)
A1S32B	Q33B	ERNT-ASQB32N
A1SJCPU	Q00UJCPU	ERNT-ASQB00JN
A1SJCPU-S3		
A1SJHCPU		

※1：従来型の形名に"N"が付かないベースアダプタは「固定台付き変換アダプタ」を使用できません。
※2：形名に"-S1"が付くベースアダプタは、Qシリーズ基本ベースユニットと「QA1S51B」が装着可能です。

増設ベースユニット用

AnS/QnASシリーズ 増設ベースユニット形名	Qシリーズ 増設ベースユニット形名	ベースアダプタ形名※3
A1S68B	Q68B	ERNT-ASQB68N
A1S65B	Q65B	ERNT-ASQB65N
A1S58B	Q68B※4	ERNT-ASQB58N
A1S55B	Q55B	ERNT-ASQB55N
A1S52B	Q52B	ERNT-ASQB52N

※3：従来型の形名に"N"が付かないベースアダプタは「固定台付き変換アダプタ」を使用できません。
※4：電源ユニットの装着が必要となるベースユニットへの置換えです。

■変換アダプタDINレール取付け金具一覧

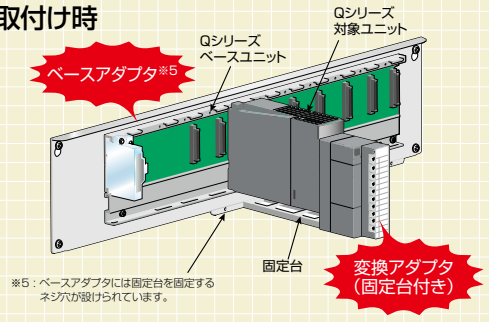
DINレール取付け時、Qシリーズベースユニットに固定台付き変換アダプタを固定するための金具です。断線検知機能付き温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルの固定にも使用します。

基本/増設	AnS/QnASシリーズ ベースユニット形名	Qシリーズ ベースユニット形名	変換アダプタ DINレール取付け金具形名
基本	A1S38B/A1S38HB	Q38B	ERNT-ASQDIN3868
増設	A1S68B	Q68B	
	A1S58B	Q68B	
基本	A1S35B	Q35B	ERNT-ASQDIN356500J
増設	A1S65B	Q65B	
基本	A1SJCPU	Q00UJCPU	
	A1SJCPU-S3		
	A1SJHCPU		
	A1S33B	Q33B	ERNT-ASQDIN3355
	A1S32B	Q33B	
増設	A1S55B	Q55B	
	A1S52B	Q52B	ERNT-ASQDIN52

注：QシリーズベースユニットをDINレールに装着するには、別途、三菱電機（株）製のDINレール取付け用アダプタ（Q6DIN1、Q6DIN2またはQ6DIN3）が必要です。

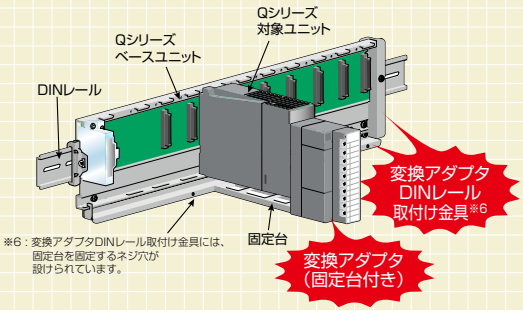
■変換アダプタの取付け方法

盤面取付け時



※5：ベースアダプタには固定台を固定するネジ穴が設けられています。

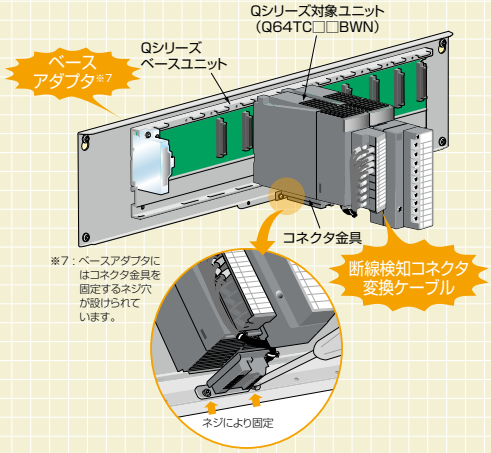
DINレール取付け時



※6：変換アダプタDINレール取付け金具には、固定台を固定するネジ穴が設けられています。

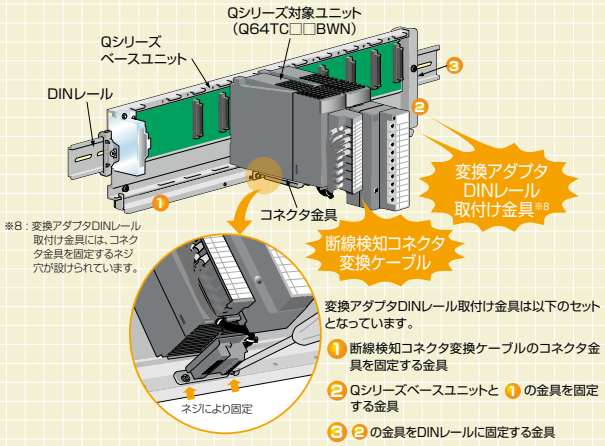
■断線検知コネクタ変換ケーブルの取付け方法

盤面取付け時



※7：ベースアダプタにはコネクタ金具を固定するネジ穴が設けられています。

DINレール取付け時



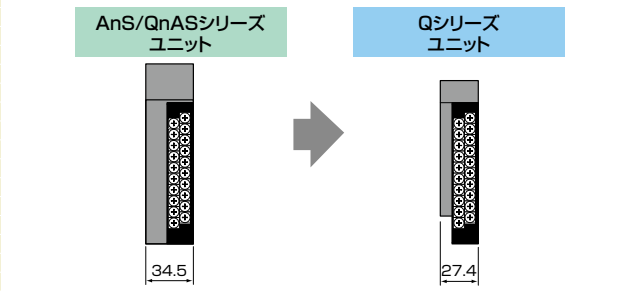
※8：変換アダプタDINレール取付け金具には、コネクタ金具を固定するネジ穴が設けられています。

変換アダプタDINレール取付け金具は以下のセットとなっています。

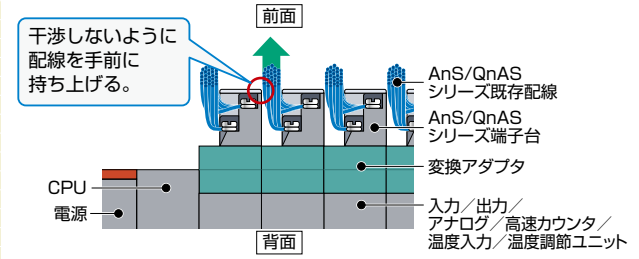
1. 断線検知コネクタ変換ケーブルのコネクタ金具を固定する金具
2. Qシリーズベースユニットと 1 の金具を固定する金具
3. 2 の金具をDINレールに固定する金具

■ベースアダプタ、変換アダプタDINレール取付け金具をご使用いただく場合の注意点

●ユニット幅寸法が小さくなり（34.5mm→27.4mm）配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。

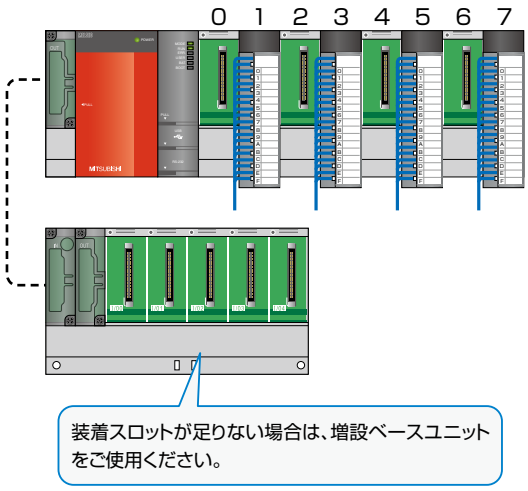


●装着ユニットに配線が干渉する場合は、配線を手前に持ち上げるなどして干渉しないようにしてください。



●配線を持ち上げても干渉する場合は、1スロット分を空けて配線領域を確保するようにしてください。

（例）Q38Bの場合



●端子台カバーは、変換アダプタ付属の端子台カバーに付け替えてください。

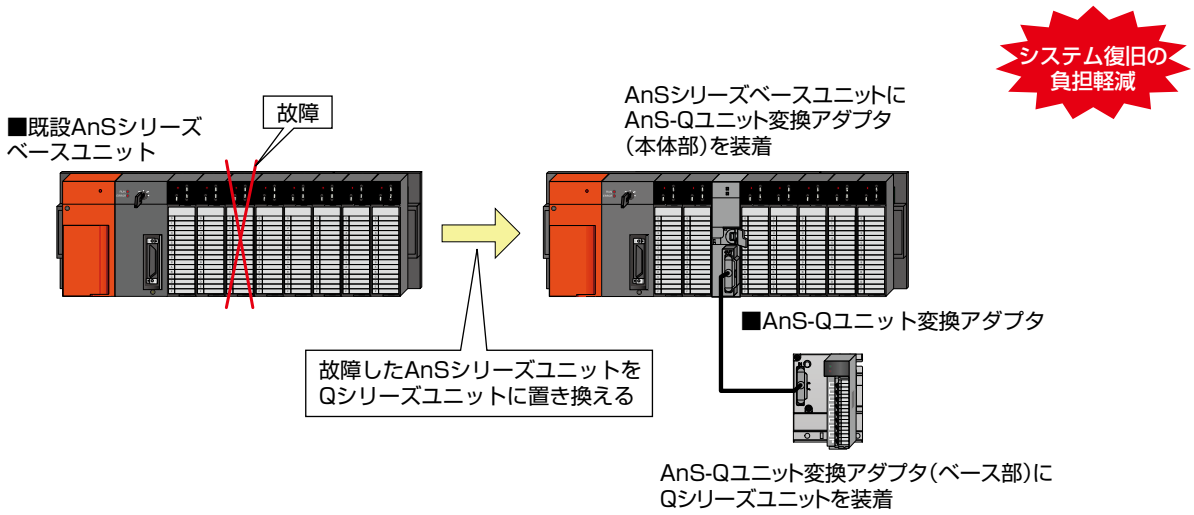
「リニューアルツール／FAグッズ」の
詳細仕様、注意・制約事項につきましては、
関連カタログ（P.2参照）・取扱説明書などで
ご確認いただきますようお願いします。
不明点につきましては、
三菱電機エンジニアリング株式会社技術
サポートセンター（P.1、2参照）に
お問い合わせください。

AnS-Qユニット変換アダプタ

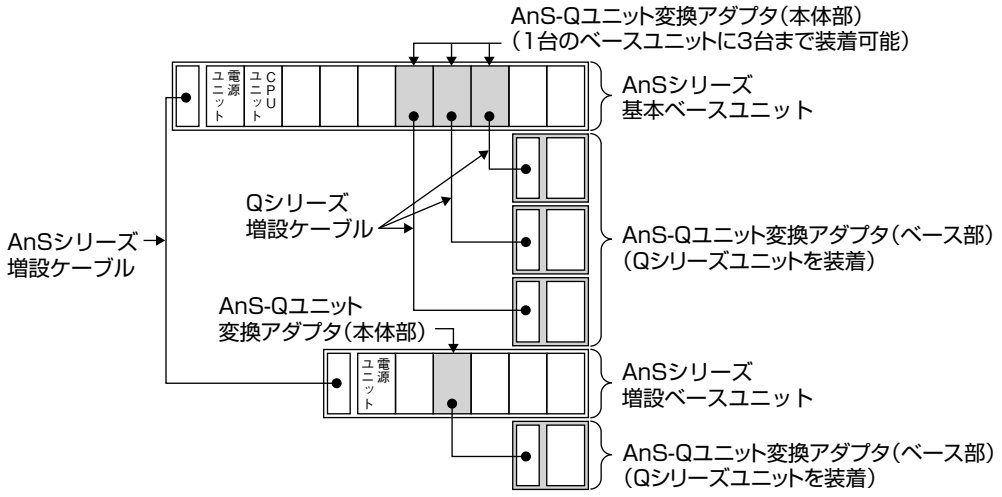
(A1SADP-Q-SET1/ A1SADP-Q-SET2)

既設AnSシリーズのユニット故障時、代替ユニットとしてQシリーズのユニットを装着可能

■AnSシリーズのベースユニットにQシリーズの入出力ユニットやインテリジェント機能ユニットを装着できます。ユニット故障時、Qシリーズのユニットを使用したシステム構築ができるため、システムの復旧の負担が軽減できます。



●AnS-Qユニット変換アダプタ(本体部)は、ベースユニット1台あたり3台まで装着できます。



■AnS-Qユニット変換アダプタ

●A1SADP-Q-SET1

タイプ	形　名	備　考
AnS-Qユニット変換アダプタ(本体部)	A1SADP-Q	−
AnS-Qユニット変換アダプタ(ベース部)	A1SADP-Q51B	1スロットタイプ

●A1SADP-Q-SET2
2スロット占有ユニットを使用可能

タイプ	形　名	備　考
AnS-Qユニット変換アダプタ(本体部)	A1SADP-Q	−
AnS-Qユニット変換アダプタ(ベース部)	A1SADP-Q52B	2スロットタイプ※1

※1:1スロット占有ユニットを使用する場合、1ユニットのみ使用可能です。

■使用可能な機種※

●AnS-Qユニット変換アダプタ(本体部)を装着可能な既設システム
AnSシリーズ:基本ベースユニット、増設ベースユニット
QCPU(Aモード):基本ベースユニット、増設ベースユニット

●AnS-Qユニット変換アダプタを使用可能なCPUユニットおよびリモートI/O局
AnSシリーズ:AnSCPU、QnASCPU、MELSECNET/Bリモート I/O局、MELSECNET/10リモートI/O局
Qシリーズ:QCPU(Aモード)

●AnS-Qユニット変換アダプタ(ベース部)に装着可能なQシリーズユニット
入力ユニット、出力ユニット、入出力混合ユニット、割込みユニット、ブランクカバーユニット、高速カウンタユニット、位置決めユニット、アナログ-デジタル変換ユニット、デジタル-アナログ変換ユニット、温度入力ユニット、温度調節ユニット、シリアルコミュニケーションユニット、AS-iマスタユニット

※形名や制約事項の詳細は製品マニュアル(IB(NA)-0800540)にてご確認願います。

●増設ケーブル

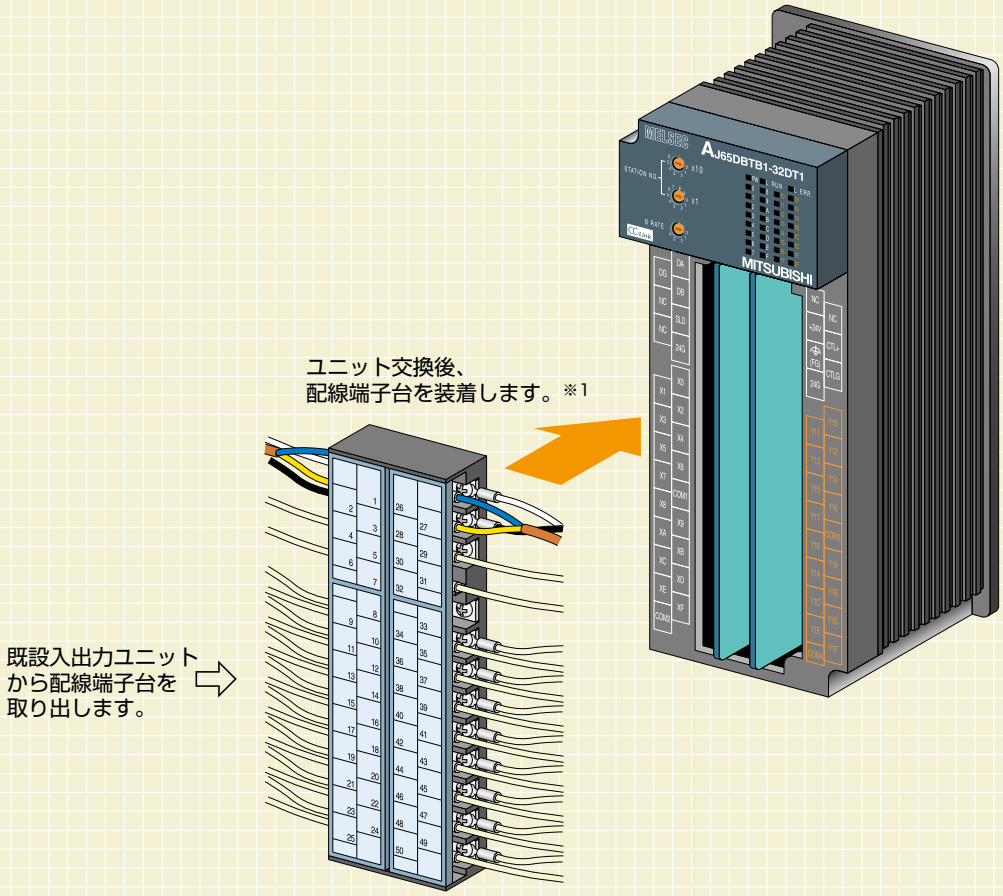
タイプ※	形　名
Qシリーズ増設ケーブル	QC05B、QC06B、QC12B、QC30B

※AnS-Qユニット変換アダプタ(本体部)とAnS-Qユニット変換アダプタ(ベース部)を接続するために必要です。

A2C形状CC-LinkリモートI/Oユニット

既設のA2CCPU、MELSECNET/MINI-S3入出力ユニットを、そのままCC-Linkユニットに置換え可能!

■A2C入出力ユニットと同一形状(同一取付け寸法)のため、取付け穴加工が不要です。
既設ユニットの配線端子台をそのままCC-Linkユニットへ装着することで、ユニット交換時の配線変更の負担を軽減します。



※1：通信線、電源線は、配線変更が必要です。

生産中止機種	置換え機種	
	形名	ユニット仕様
AX41C AX81C	AJ65DBTB1-32D	端子台形　DC24V入力　32点 プラスコモン／マイナスコモン共用タイプ
AY51C	AJ65DBTB1-32T1	端子台形　0.5Aトランジスタ出力　32点　シンクタイプ
AX40Y50C	AJ65DBTB1-32DT1	端子台形　DC24V入力　16点　プラスコモンタイプ 0.5Aトランジスタ出力　16点　シンクタイプ
AY13C	AJ65DBTB1-32R	端子台形　リレー出力　32点
AX40Y10C AX80Y10C	AJ65DBTB1-32DR	端子台形　DC24V入力　16点　プラスコモン／マイナスコモン共用タイプ リレー出力　16点

置換えを容易にするユニット群

置換えを容易にするユニットを品揃え

■DC入力ユニット

近接センサなど、定格入力電流が6mAの既設外部機器はそのままで、入力ユニットの置換えができます。
既設の外部配線(コネクタ)をそのまま流用できます。

コモンタイプ	AnS/QnASシリーズ形名	Qシリーズ置換え形名
プラスコモン	A1SX41※1、A1SX41-S2	QX41-S2
	A1SX42※2※3、A1SX42-S2※3	
マイナスコモン	A1SX81※1、A1SX81-S2	QX81-S2

※1：DC12Vで使用する場合はQX71を使用してください。
※2：DC12Vで使用する場合はQX72を使用してください。
※3：33点以上を使用する場合はQX41-S2を2台使用してください。

■リレー出力ユニット(全点独立接点)

リレー出力ユニットを組み込んだMELSEC-AnS/QnASシリーズのシステムをMELSEC-Lシリーズのシステムへスムーズに置換えできます。

タイプ	AnS/QnASシリーズ形名	Lシリーズ置換え形名
リレー出力	A1SY18A、A1SY18AEU	LY18R2A

■トライアック出力ユニット(全点独立)

トライアック出力ユニットを組み込んだMELSEC-AnS/QnASシリーズのシステムをMELSEC-Lシリーズのシステムへスムーズに置換えできます。

タイプ	AnS/QnASシリーズ形名	Lシリーズ置換え形名
トライアック出力	A1SY28A、A1SY28EU	LY28S1A

■温度調節ユニット

既設の温度センサはそのままで、温調ユニットの置換えができます。

温度センサ	AnS/QnASシリーズ形名	Lシリーズ置換え形名	Qシリーズ置換え形名
熱電対	A1S64TCTT-S1、A1S62TCTT-S2	L60TCTT4	Q64TCTTN
	A1S64TCTRT		
熱電対 (断線検知機能付き)	A1S64TCTTBW-S1、A1S62TCTTBW-S2	L60TCTT4BW	Q64TCTTBWN
	A1S64TCTRTBW		
白金測温抵抗体	A1S64TCRT-S1、A1S62TCRT-S2	L60TCRT4	Q64TCRTN
	A1S64TCTRT		
白金測温抵抗体 (断線検知機能付き)	A1S64TCRTBW-S1、A1S62TCRTBW-S2	L60TCRT4BW	Q64TCRTBWN
	A1S64TCTRTBW		

■高速カウンタユニット

既設エンコーダなどパルス発生機器の仕様を意識することなく置換えができます。

計数速度切換設定	AnS/QnASシリーズ形名	Qシリーズ置換え形名
50KPPS時	A1SD61	QD62-H01
10KPPS時		QD62-H02

※A1SD61の「リミットスイッチ出力機能」は、QD62-H01/H02の「一致出力機能」で代用を検討ください。

■アナログ出力位置決めユニット

高分解能エンコーダを使用したサーボモータ制御を実現、従来比10倍の最大入力パルス1Mppsに対応しています。サーボアンプなど既設外部機器はそのままで、位置決めユニットの置換えができます。

位置決めモード	AnS/QnASシリーズ形名	Qシリーズ置換え形名
位置制御モード	A1SD70	QD73A1
速度･位置制御切換モード		

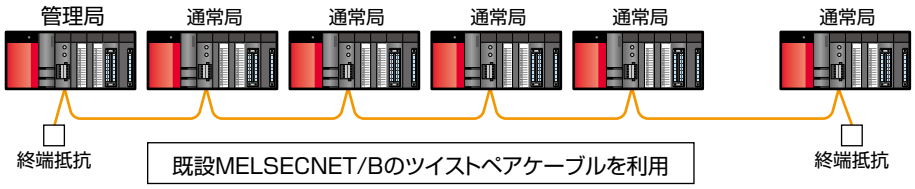
注1：置換え前のユニットと置換え後のユニットで占有点数が異なる場合があります。
占有点数が異なる場合は、装着するユニットの入出力信号の先頭番号を置換え前のユニットと同じ番号に設定することにより、置換え前のプログラムが流用できます。

MELSECNET/Hネットワークユニット

既設の配線はそのままで、
QシリーズMELSECNET/H（10）システムへ置換え可能!

■MELSECNET/Hネットワークユニット（ツイストバスタイプ）

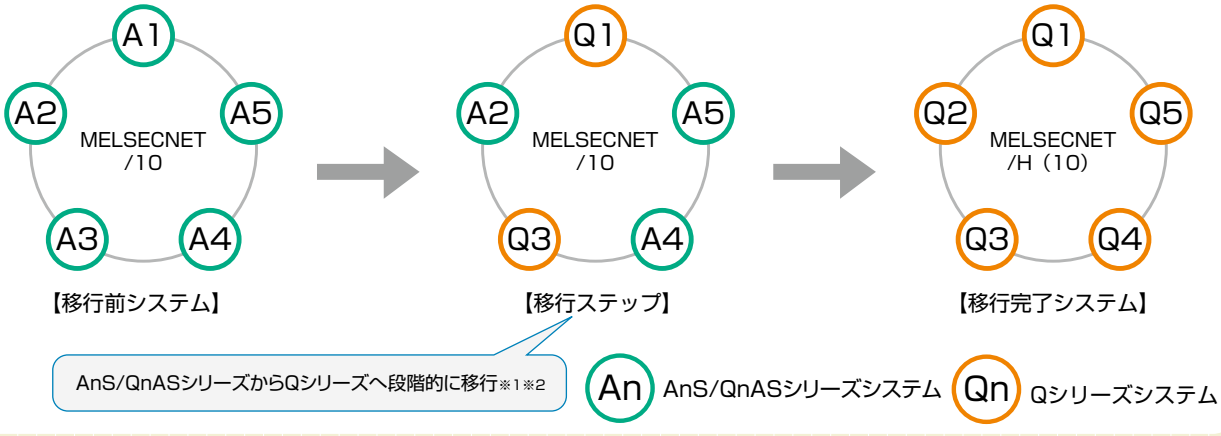
AnS/QnASシリーズ（MELSECNET/B）からQシリーズへ置換え時、既設MELSECNET/Bのツイストペアケーブルを利用して
MELSECNET/Hネットワークシステムを構築できます。これにより、ネットワークケーブルの敷設変更なしで置換えができます。
さらに、既設のツイストペアケーブルをCC-Linkケーブルに置き換えることで、より高速なネットワークシステムを構築できます。



形名	仕様
QJ71NT11B	MELSECNET/Hネットワークユニット（ツイストバスタイプ）

■MELSECNET/Hネットワークユニット（光ループタイプ、同軸バスタイプ）

既設のMELSECNET/10システム（光ループタイプ、同軸バスタイプ）のAnS/QnASシリーズをQシリーズへ段階的に置き換えられます。※1
PC間ネット、リモートI/Oネットとも、既設のAnS/QnASシリーズを順次Qシリーズへ置き換えていただくことにより、
Qシリーズへの移行が完了できます。※1



●PC間ネット用・リモートI/Oネット用

AnS/QnASシリーズ形名	Qシリーズ置換え形名
A1SJ71LP21 A1SJ71QLP21	QJ71LP21-25 ※2
A1SJ71QLP21S	QJ71LP21S ※2
A1SJ71BR11 A1SJ71QBR11 A1SJ71LR21 ※1 A1SJ71QLR21 ※1	QJ71BR11 ※2

●リモートI/Oネット用

AnS/QnASシリーズ形名	Qシリーズ置換え形名
A1SJ72QLP25	QJ72LP25-25 ※3
A1SJ72QBR15	QJ72BR15 ※3
A1SJ72QLR25 ※1	QJ72BR15

※1：QシリーズはMELSECNET/10同軸ループシステムに対応していないため、同軸ループタイプのMELSECNET/10システムはQシリーズに段階的に置き換えできません。同軸ループシステムから同軸バスシステム（または、光ループシステム、ツイストバスシステム）へ一括で置き換えてください。

※2：Qシリーズのリモート I/Oネットマスタ局はA/QnAシリーズのリモートI/O局に対応していません。A/QnAシリーズのリモートI/O局を全てQシリーズに置き換えてから、A/QnAシリーズのマスタ局をQシリーズに置き換えてください。

※3：A/QnAシリーズとQシリーズを混在する場合は、
シリアルNo.上5桁"15012"以降の製品を使用してください。

機種一覧

置換えサポート機種一覧

以下価格に消費税は含まれておりません。

Lシリーズスペースユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
Lシリーズスペースユニット	LG69	AnS/QnASシリーズのユニットをLシリーズへ置換え時に配線スペースを確保するためのユニット	12,000

増設ベースユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
QA(1S)増設ベースユニット	QA1S65B	5スロット　AnSシリーズユニット装着用	23,000
	QA1S68B	8スロット　AnSシリーズユニット装着用	33,000
	QA1S51B	1スロット　AnSシリーズユニット装着用(電源ユニット装着不要)	20,000

AnSサイズ版Qラージベースユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
AnSサイズ版Qラージ基本ベースユニット	Q35BLS	5スロット　Qシリーズユニット装着用　盤面取付けタイプ	30,000
	Q38BLS	8スロット　Qシリーズユニット装着用　盤面取付けタイプ	42,000
	Q35BLS-D	5スロット　Qシリーズユニット装着用　DINレール取付けタイプ	30,000
	Q38BLS-D	8スロット　Qシリーズユニット装着用　DINレール取付けタイプ	42,000
AnSサイズ版Qラージ増設ベースユニット	Q65BLS	5スロット　Qシリーズユニット装着用　盤面取付けタイプ	34,000
	Q68BLS	8スロット　Qシリーズユニット装着用　盤面取付けタイプ	51,000
	Q65BLS-D	5スロット　Qシリーズユニット装着用　DINレール取付けタイプ	34,000
	Q68BLS-D	8スロット　Qシリーズユニット装着用　DINレール取付けタイプ	51,000
	Q55BLS	5スロット　Qシリーズユニット装着用　盤面取付けタイプ　電源ユニット装着不要	30,000
	Q55BLS-D	5スロット　Qシリーズユニット装着用　DINレール取付けタイプ　電源ユニット装着不要	30,000
AnSサイズ版Qラージブランクカバー	QG69LS	AnSサイズ版QラージベースユニットにQシリーズユニット装着時の隙間調整用	2,000

AnS-Qユニット変換アダプタ

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
AnS-Qユニット変換アダプタ	A1SADP-Q-SET1	1スロット　AnSシリーズのベースユニットにQシリーズの入出力ユニット、インテリジェント機能ユニットなどを装着するためのアダプタ	120,000
	A1SADP-Q-SET2	2スロット　AnSシリーズのベースユニットにQシリーズの入出力ユニット、インテリジェント機能ユニットなどを装着するためのアダプタ	120,000

A2C形状CC-LinkリモートI/Oユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
CC-Linkリモート I/Oユニット (ネジ・2ピース端子台 防塵タイプ)	AJ65DBTB1-32D	入力32点:DC24V(プラスコモン／マイナスコモン共用タイプ)1線式　端子台タイプ　応答時間10ms	48,000
	AJ65DBTB1-32T1	出力32点:DC12/24V(0.5A)トランジスタ出力(シンクタイプ)1線式　端子台タイプ(低漏れ電流タイプ)	52,000
	AJ65DBTB1-32DT1	入力16点:DC24V(プラスコモン)1線式　応答時間10ms 出力16点:DC24V(0.5A)トランジスタ出力(シンクタイプ)1線式　端子台タイプ(低漏れ電流タイプ)	50,000
	AJ65DBTB1-32R	出力32点:DC24V/AC240V(2A)リレー出力1線式　端子台タイプ	65,000
	AJ65DBTB1-32DR	入力16点:DC24V(プラスコモン／マイナスコモン共用タイプ)　応答時間10ms 出力16点:DC24V/AC240V(2A)リレー出力1線式　端子台タイプ	57,000

機種一覧

以下価格に消費税は含まれておりません。

DC入力ユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
DC入力ユニット	QX41-S2	32点　DC24V　定格入力電流 約6mA　プラスコモンタイプ　32点／1コモン 応答時間　OFF→ON　ON→OFF: 1ms/5ms/10ms/20ms/70ms以下 (いずれもCPUのパラメータで設定、初期設定は10ms)	33,000
	QX81-S2	32点　DC24V　定格入力電流 約6mA　マイナスコモンタイプ　32点／1コモン 応答時間　OFF→ON　ON→OFF: 1ms/5ms/10ms/20ms/70ms以下 (いずれもCPUのパラメータで設定、初期設定は10ms)	41,000

リレー出力ユニット(全点独立接点)

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
リレー出力ユニット	LY18R2A	8点、DC24V/AC240V、2A/1点、8A/1ユニット、応答時間: 12ms以下、コモンなし(全点独立接点)	24,000

トライアック出力ユニット(全点独立)

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
トライアック出力ユニット	LY28S1A	8点、AC100～240V、1A/1点、8A/ユニット、応答時間:1ms+0.5サイクル以下、コモンなし(全点独立)	29,000

温度調節ユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
温度調節ユニット	Q64TCRTN	4チャンネル　白金測温抵抗体(Pt100, JPt100)　ヒータ断線検知なし サンプリング周期:0.5s/4チャンネル　18点端子台	100,000
	Q64TCRTBWN	4チャンネル　白金測温抵抗体(Pt100, JPt100)　ヒータ断線検知あり サンプリング周期:0.5s/4チャンネル　18点端子台×2	130,000
	Q64TCTTN	4チャンネル　熱電対(K, J, T, B, S, E, R, N, U, L, PLⅡ, W5Re/W26Re) サンプリング周期:0.5s/4チャンネル　18点端子台　ヒータ断線検知なし	100,000
	Q64TCTTBWN	4チャンネル　熱電対(K, J, T, B, S, E, R, N, U, L, PLⅡ, W5Re/W26Re) サンプリング周期:0.5s/4チャンネル　18点端子台×2　ヒータ断線検知あり	130,000

高速カウンタユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
高速カウンタユニット	QD62-H01	A1SD61(50KPPS設定)と入力フィルタ方式・計数速度が同一の置換え用高速カウンタユニット	75,000
	QD62-H02	A1SD61(10KPPS設定)と入力フィルタ方式・計数速度が同一の置換え用高速カウンタユニット	75,000

アナログ出力位置決めユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
アナログ出力位置決めユニット	QD73A1	1軸アナログ出力タイプ　位置制御モード(位置決め制御・2速台形位置決め制御)　速度・位置制御切換えモード	95,000

MELSECNET/H ネットワークユニット

タイプ	形名	概要	標準価格(円)
MELSECNET/H ツイストバスタイプ ネットワークユニット	QJ71NT11B	MELSECNET/H ツイストペアケーブル 一重バス 管理局／通常局用	100,000

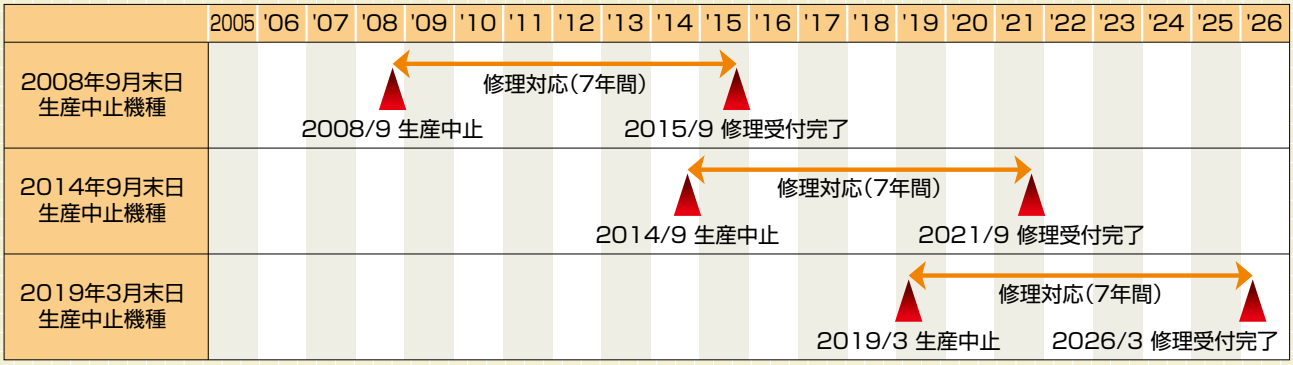
継続生産機種

タイプ	形名	標準価格(円)
電源ユニット	A1S61PN	20,000
	A1S63P	35,000
バッテリー	A6BAT	4,000
	A8BAT	41,000
	A10BAT	32,000

生産中止機種

生産中止機種		生産中止時期
AnS/QnAS シリーズ	●MELSECNET(Ⅱ)(A1SJ71AP21-S3)、MELSECNET/Bデータリンク用リモートI/Oユニット(A1SJ72T25B) ●MELSECNET/MINI-S3 AnS(小形)マスタユニット(A1SJ71PT32-S3)	2008年9月末日
	●CPUユニット ●電源ユニットの一部機種 ●ベースユニット ●入出力ユニット ●特殊機能ユニット ●ネットワークユニットほか ●関連する製品(生産中止対象となるAnS/QnASシリーズの製品を母体とする受注生産品)	2014年9月末日
	●MELSECNET/10ネットワークユニット	2019年3月末日
	●CC-Linkユニット(A1SJ61BT11、A1SJ61QBT11)	2023年3月末日
リモート I/Oユニット	●MELSECNET/MINI-S3入出力ユニット	2008年9月末日
	●MELSEC-I/OLINK入出力ユニット	2014年9月末日

修理対応期間



MELSEC-AnS/QnASシリーズおよびその他機種の継続生産機種・生産中止機種の詳細と修理対応につきましては、テクニカルニュース(P.4)をご参照ください。

サポート体制

インターネットサービス

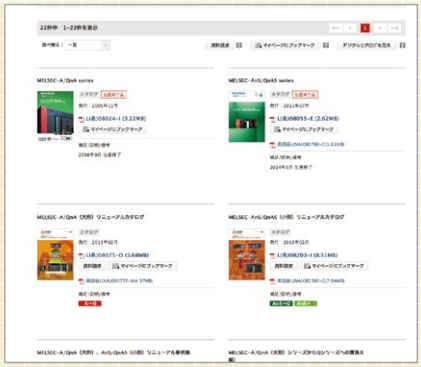
L/Qシリーズへの置換えサポートツールの情報、ほか
三菱電機FA機器のあらゆる情報を知り尽くすデータベース

テクニカルニュースや置換えの手引きなど、
Qシリーズへの置換えサポートツールの情報が手軽に入手できます。

三菱電機FAサイト
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

[FAトップ] > [製品情報] > [制御機器] > [シーケンサ MELSEC]

[FAトップ] > [ダウンロード] >
[MELSEC-A] > [カタログ]



[FAトップ] > [製品情報] > [制御機器] >
[シーケンサ MELSEC] >
[目的の製品を探す] > [製品の更新を検討する]

Adobe、Adobe Readerは、米国および他の国々で登録されたAdobeの登録商標です。
Google Play は、Google LLCの商標です。
App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
Microsoft、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
その他、本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

●置換えの手引き、カタログ、事例集に示す製品の置換えに際しましては、該当製品のマニュアルを参照いただき、詳細仕様、使用上の注意事項・制約などを確認の上、置換えを実施いただきますようお願いいたします。また、三菱電機エンジニアリング株式会社製品、三菱電機システムサービス株式会社製品につきましては、各製品のカタログなどを参照いただき、詳細仕様、使用上の注意事項・制約などを確認の上、使用していただきますようお願いいたします。弊社製品、三菱電機エンジニアリング株式会社製品、三菱電機システムサービス株式会社製品のマニュアル、カタログは、各「置換えの手引き」の付録に紹介しています。

●本資料に記載している製品につきましては、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

ご採用に際してのご注意

この資料は、製品の代表的な特長機能を説明した資料です。使用上の制約事項、ユニットの組合せによる制約事項などが全て記載されているわけではありません。ご採用にあたりましては、必ず製品のマニュアルをお読みいただきますようお願い申し上げます。
当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。

⚠ 安全にお使いいただくために

●このカタログに記載された製品を正しくお使いいただくために、ご使用の前に必ず「マニュアル」をお読みください。

●この製品は一般工業などを対象とした汎用品として製作されたもので、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。

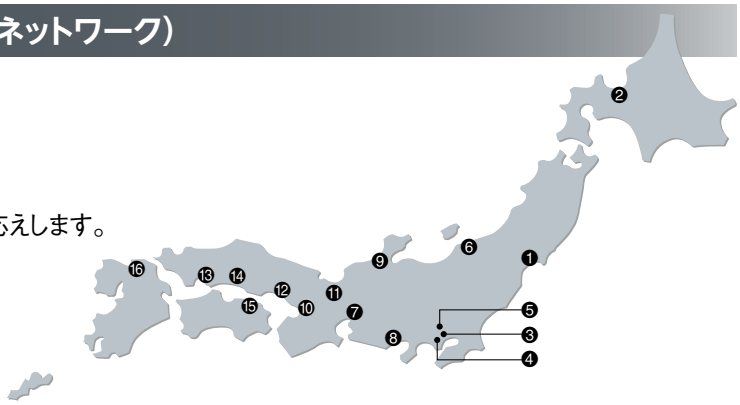
●この製品を原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。

●この製品は厳重な品質管理体制の下に製造しておりますが、この製品の故障により重大な事故または損失の発生が予測される設備への適用に際しては、バックアップやフェールセーフ機能をシステム的に設置してください。

充実のサポート体制で、FAの快適稼動にお応えします

国内サポート(三菱電機サービスネットワーク)

三菱電機システムサービス株式会社が
24時間365日受付体制にてお応えします。



■ 三菱電機FA機器製品サービス拠点一覧

アフターサービス拠点名	拠点番号	住所	電話番号	FAX番号
北日本支社	❶	〒983-0013　仙台市宮城野区中野1-5-35	022-353-7814	022-353-7834
北日本支社　北海道支店	❷	〒004-0041　札幌市厚別区大谷地東2-1-18	011-890-7515	011-890-7516
首都圏第2支社	❸	〒108-0022　東京都港区海岸3-9-15	03-3454-5521	03-5440-7783
神奈川機器サービスステーション	❹	〒224-0053　横浜市都筑区池辺町3963-1	045-938-5420	045-935-0066
関越機器サービスステーション	❺	〒338-0822　さいたま市桜区中島2-21-10	048-859-7521	048-858-5601
新潟機器サービスステーション	❻	〒950-0983　新潟市中央区神道寺1-4-4	025-241-7261	025-241-7262
中部支社	❼	〒461-8675　名古屋市東区大幸南1-1-9	052-722-7601	052-719-1270
静岡機器サービスステーション	❽	〒422-8058　静岡市駿河区中原877-2	054-287-8866	054-287-8484
中部支社　北陸支店	❾	〒920-0811　金沢市小坂町北255	076-252-9519	076-252-5458
関西支社	❿	〒531-0076　大阪市北区大淀中1-4-13	06-6458-9728	06-6458-6911
京滋機器サービスステーション	⓫	〒612-8444　京都市伏見区竹田田中宮町8	075-611-6211	075-611-6330
姫路機器サービスステーション	⓬	〒670-0996　姫路市土山2-234-1	079-269-8845	079-294-4141
中四国支社	⓭	〒732-0802　広島市南区大州4-3-26	082-285-2111	082-285-7773
岡山機器サービスステーション	⓮	〒700-0951　岡山市北区田中606-8	086-242-1900	086-242-5300
中四国支社　四国支店	⓯	〒760-0072　高松市花園町1-9-38	087-831-3186	087-833-1240
九州支社	⓰	〒812-0007　福岡市博多区東比恵3-12-16	092-483-8208	092-483-8228

修　理　受　付

通常受付体制　平日9:00～19:00の間は、全国の支社・支店・サービスステーションでお受けいたします。
時間外受付体制　休日・夜間は、時間外専用電話でお受けいたします。

時間外修理受付窓口　☎ **052-719-4337**　［受付時間帯　月～金　：19:00～翌9:00　土日祝日：終日］

■ トレーニングスクール

三菱電機FAテクニカルセンターでは、専門技術者によるFA機器の詳しい解説、お客様ご自身での実機操作体験などによるトレーニングスクールと、豊富なラインアップを誇る三菱電機FA関連製品の展示を開催しております。お気軽にお立ち寄りください。

FATEC　FAテクニカルセンター

◎トレーニングの詳細については、三菱電機FAサイトをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa
FAトップ ＞ サービス・サポート ＞ トレーニングスクール(FA機器・配電制御機器)

東京FATEC
東京都台東区台東1-30-7
東日本FAソリューションセンター秋葉原アイマークビル2F
TEL.(03)5812-1018

札幌FATEC
札幌市中央区北二条西4-1 北海道ビル5F
TEL.(011)212-3794(北海道支社)

広島FATEC
広島市中区中町7-32 ニッセイ広島ビル8F
TEL.(082)248-5348(中国支社)

名古屋FATEC
名古屋市東区矢田南5-1-14
三菱電機名古屋製作所FAコミュニケーションセンター3F
TEL.(052)721-2403

仙台FATEC
仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア11F
TEL.(022)216-4553(東北支社)

高松FATEC
高松市寿町1-1-8 日本生命高松駅前ビル6F
TEL.(087)825-0055(四国支社)

大阪FATEC
大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル4F
TEL.(06)6347-2970

金沢FATEC
金沢市広岡1-2-14 コーワビル3F
TEL.(076)233-5501(北陸支社)

福岡FATEC
福岡市博多区東比恵3-12-16 東比恵スクエアビル2F
TEL.(092)721-2224(九州支社)

福山製作所トレーニングスクール
広島県福山市緑町1-8　TEL.(084)926-8005

世界に広がるグローバルネットワークで、お客様のモノづくりをフルサポートしています

海外サポート(グローバル海外FAセンター)

EMEA

欧州FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC EUROPE B.V. Polish Branch
Tel: +48-12-347-65-81

ドイツFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC EUROPE B.V. German Branch
Tel: +49-2102-486-0 / Fax: +49-2102-486-1120

英国FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC EUROPE B.V. UK Branch
Tel: +44-1707-27-8780 / Fax: +44-1707-27-8695

チェコFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC EUROPE B.V. Czech Branch
Tel: +420-255 719 200

イタリアFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC EUROPE B.V. Italian Branch
Tel: +39-039-60531 / Fax: +39-039-6053-312

ロシアFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC (RUSSIA) LLC ST. Petersburg Branch
Tel: +7-812-633-3497 / Fax: +7-812-633-3499

トルコFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC TURKEY A.S. Umraniye Branch
Tel: +90-216-526-3990 / Fax: +90-216-526-3995

Asia-Pacific

China

北京FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION (CHINA) LTD. Beijing FA Center
Tel: +86-10-6518-8830 / Fax: +86-10-6518-2938

広州FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION (CHINA) LTD. Guangzhou FA Center
Tel: +86-20-8923-6730 / Fax: +86-20-8923-6715

上海FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION (CHINA) LTD. Shanghai FA Center
Tel: +86-21-2322-3030 / Fax: +86-21-2322-3000

天津FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION (CHINA) LTD. Tianjin FA Center
Tel: +86-22-2813-1015 / Fax: +86-22-2813-1017

Taiwan

台北FAセンター
SETSUYO ENTERPRISE CO., LTD.
Tel: +886-2-2299-9917 / Fax: +886-2-2299-9963

Korea

韓国FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION KOREA CO., LTD.
Tel: +82-2-3660-9632 / Fax: +82-2-3664-0475

Thailand

タイFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC FACTORY AUTOMATION (THAILAND) CO., LTD.
Tel: +66-2682-6522-31 / Fax: +66-2682-6020

ASEAN

アセアンFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE. LTD.
Tel: +65-6470-2480 / Fax: +65-6476-7439

Malaysia

マレーシアFAセンター
Malaysia FA Center
Tel: +60-3-7626-5080 / Fax: +60-3-7658-3544

Indonesia

インドネシアFAセンター
PT. MITSUBISHI ELECTRIC INDONESIA Cikarang Office
Tel: +62-21-2961-7797 / Fax: +62-21-2961-7794

Vietnam

ハノイFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC VIETNAM COMPANY LIMITED Hanoi Branch Office
Tel: +84-24-3937-8075 / Fax: +84-24-3937-8076

ホーチミンFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC VIETNAM COMPANY LIMITED
Tel: +84-28-3910-5945 / Fax: +84-28-3910-5947

Philippines

フィリピンFAセンター
MELCO Factory Automation Philippines Inc.
Tel: +63-(0)2-8256-8042

India

インド・アーメダバードFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC INDIA PVT. LTD. Ahmedabad Branch
Tel: +91-7965120063

インド・バンガロールFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC INDIA PVT. LTD. Bangalore Branch
Tel: +91-80-4020-1600 / Fax: +91-80-4020-1699

インド・チェンナイFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC INDIA PVT. LTD. Chennai Branch
Tel: +91-4445548772 / Fax: +91-4445548773

インド・コインバトールFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC INDIA PVT. LTD. Coimbatore Branch
Tel: +91-422-438-5606

インド・グルガオンFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC INDIA PVT. LTD. Gurgaon Head Office
Tel: +91-124-463-0300 / Fax: +91-124-463-0399

インド・プネFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC INDIA PVT. LTD. Pune Branch
Tel: +91-20-2710-2000 / Fax: +91-20-2710-2100

Americas

USA

北米FAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION, INC.
Tel: +1-847-478-2469 / Fax: +1-847-478-2253

Mexico

メキシコシティFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION, INC. Mexico Branch
Tel: +52-55-3067-7511

メキシコFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION, INC. Queretaro Office
Tel: +52-442-153-6014

メキシコ・モンテレイFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION, INC. Monterrey Office
Tel: +52-55-3067-7521

Brazil

ブラジルFAセンター
MITSUBISHI ELECTRIC DO BRASIL COMERCIO E SERVICOS LTDA.
Tel: +55-11-4689-3000 / Fax: +55-11-4689-3016

FA機器の様々な情報がここに集約します

三菱電機FAサイト

三菱電機FA機器に関する様々な情報をカバーした「三菱電機FAサイト」。1日のアクセス数が10万件を超える、お客様から圧倒的な支持を得ているwebサイトです。製品情報、FA用語集、セミナー情報など、FA機器の様々な情報を満載し、全ての三菱電機FA機器ユーザーを強力にサポートします。

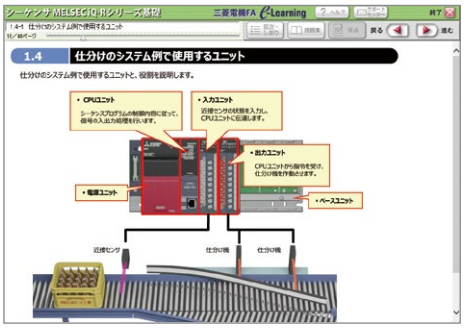
充実したコンテンツ

- 詳しい製品仕様など実務者向けの情報を掲載
- カタログ、マニュアル、ソフトウェア、CADデータなど各種資料をダウンロード可能
- 三菱電機FA eラーニングやFA用語辞典といったサポートツールを数多く掲載
- 三菱電機FA製品に関する最新情報を随時更新

三菱電機FAサイトホームページURL
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

e-Learning インターネットを活用した学習 三菱電機FA eラーニング

三菱電機FA製品について学べるオンライン学習システムです。お客様の都合に合わせていつでも学習できます。



はじめてのFA機器コース

三菱電機FA製品を初めて使うお客様向けのコースです。
製品の概要を短時間で学べます。

基礎、応用コース

立上げ方法、プログラミング、ネットワークの構築方法などについて学べます。

必要な情報を素早く、確実に e-Manual

三菱電機FA製品のマニュアルなど、FA関連のお客様に最適化されたドキュメントを閲覧できる電子書籍です。

e-Manual Viewer

最新マニュアルを簡単にダウンロードでき、全マニュアルを一括で検索できます。その他、複数人で最新マニュアルを共有して閲覧できるなど、マニュアルの使い勝手を向上できます。

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

三菱電機 e-Manual 検索

e-Manual Create

WordファイルやCHMファイルをe-Manualに変換できます。お客様の装置保守マニュアルなどをe-Manualにすることで、お客様の保守情報と三菱電機FA製品の情報を一元管理できます。

製品や使用事例、展示会などの情報をご案内 ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)

YouTube

三菱電機FA公式チャンネル
youtube.com/MitsubishiElectricFA

Facebook

三菱電機FA公式Facebookページ
三菱電機FA
facebook.com/MitsubishiElectricFA.JP

Twitter

三菱電機FA公式アカウント
@ MitsubishiFA_JP
twitter.com/MitsubishiFA_JP

三菱電機 汎用 シーケンサ
MELSEC-AnS/QnAS(小形)リニューアルカタログ

三菱電機株式会社　〒100-8310　東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問合せは下記へどうぞ

本社機器営業部……〒110-0016 東京都台東区台東1-30-7(秋葉原アイマークビル) …… (03)5812-1450
関越機器営業部……〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル) … (048)600-5835
新潟支店 ……〒950-8504 新潟市中央区東大通1-4-1(マルタケビル4F) …… (025)241-7227
神奈川機器営業部…〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー) …… (045)224-2624
北海道支社 ……〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル) …… (011)212-3794
東北支社 ……〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア) …… (022)216-4546
北陸支社 ……〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル) …… (076)233-5502
中部支社 ……〒450-6423 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング)…… (052)565-3314
豊田支店 ……〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)…… (0565)34-4112
関西支社 ……〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪 タワーA) …… (06)6486-4122
中国支社 ……〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)…… (082)248-5348
四国支社 ……〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)…… (087)825-0055
九州支社 ……〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル) …… (092)721-2247

三菱電機 FA　検索
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

電話技術相談窓口　受付時間※1　月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種		電話番号	自動窓口案内選択番号※7
自動窓口案内		052-712-2444	—
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC	052-712-2370※2	8
	Edgecross対応ソフトウェア(NC Machine Tool OptimizerなどのNC関連製品を除く)		
シーケンサ MELSEC iQ-R/Q/Lシーケンサ(CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除く) MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnS)		052-711-5111	2⇒2
シーケンサ MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般 MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-F/FX)		052-725-2271※3	2⇒1
シーケンサ ネットワークユニット(CC-Linkファミリー/MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)		052-712-2578	2⇒3
シーケンサ MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT Navigator/ MELSOFT Update Manager	052-799-3591※2	2⇒6
シーケンサ iQ Sensor Solution			
シーケンサ MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ	052-712-2370※2	2⇒4
シーケンサ MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど		
シーケンサ WinCPUユニット/C言語コントローラユニット/C言語インテリジェント機能ユニット			
シーケンサ MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット/高速データコミュニケーションユニット/OPC UAサーバユニット		052-799-3592※2	2⇒5
シーケンサ システムレコーダ			
シーケンサ MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化機能SIL2プロセスCPU(MELSEC iQ-Rシリーズ)	052-712-2830※2※3	2⇒7
シーケンサ MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化CPU(MELSEC-Qシリーズ)		
シーケンサ MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	MELSOFT PXシリーズ		
シーケンサ MELSEC Safety	安全シーケンサ(MELSEC iQ-R/QSシリーズ)	052-712-3079※2※3	2⇒8
シーケンサ MELSEC Safety	安全コントローラ(MELSEC-WSシリーズ)		
シーケンサ 電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557※2※3	2⇒9
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ	052-799-9495※2	6
FAセンサ MELSENSOR	ビジョンセンサ		
FAセンサ MELSENSOR	コードリーダ		
表示器 GOT	GOT2000/1000シリーズ	052-712-2417	4⇒1
表示器 GOT	MELSOFT GTシリーズ		4⇒2

対象機種		電話番号	自動窓口案内選択番号※7
SCADA GENESIS64™/MC Works64		052-712-2962※2※6	—
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	1⇒2
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	位置決めユニット(MELSEC iQ-R/Q/Lシリーズ)		1⇒2
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	モーションユニット(MELSEC iQ-R/iQ-Fシリーズ)		1⇒1
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	モーションソフトウェア		1⇒1
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	シンプルモーションユニット(MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		1⇒2
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	モーションCPU(MELSEC iQ-R/Qシリーズ)		1⇒1
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	センシングユニット(MR-MTシリーズ)		1⇒2
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	シンプルモーションボード/ポジションボード		1⇒2
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ/EMシリーズ		1⇒2
センサレスサーボ	FR-E700EX/MM-GKR	052-722-2182	3
インバータ	FREQROLシリーズ	052-722-2182	
三相モータ	三相モータ225フレーム以下	0536-25-0900※2※4	—
産業用ロボット	MELFAシリーズ	052-721-0100	5
電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430※5	—
データ収集アナライザ	MELQIC IU1/IU2シリーズ	052-712-5440※5	—
低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ	052-719-4170	7⇒2
低圧開閉器	US-Nシリーズ		
低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/MDUブレーカ/気中遮断器(ACB)など	052-719-4559	7⇒1
電力管理用計器	電力量計/計器用変成器/指示電気計器/管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556	7⇒3
省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/検針システム/エネルギー計測ユニット/B/NETなど	052-719-4557※2※3	7⇒4
小容量UPS(5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489※2※6	7⇒5

お問合せの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。
※1:春季・夏季・年末年始の休日を除く　※2:土曜・日曜・祝日を除く　※3:金曜は17:00まで　※4:月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30
※5:受付時間9:00～17:00(土曜・日曜・祝日・当社休日を除く)　※6:月曜～金曜の9:00～17:00
※7:選択番号の入力は、自動窓口案内冒頭のお客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否確認の回答後にお願いいたします。

L(名)08203-M　2207〈IP〉

この印刷物は、2022年7月の発行です。なお、この印刷物に掲載した内容は、改善のために予告なく変更する場合がありますので、ご採用の節には、事前に弊社までお問い合わせください。

2022年7月作成